

大島一雄著
實物問答

特37
994

052824-001-3

特37-994

実物問答 卷1-3

大島 一雄 / 著

47

M14

CAA-0083



版 權 免 許

大島一雄著

實物問答卷一

明治十四年
七月發行

湖南合書堂

實物問答卷之一

岡山縣

大島一雄著

實物問答法之目的

凡問答ノ部ハ幼童ヲシテ喜ビテ之ニ從事シ記憶セント
欲スルノ勢ナク知覺セントスルノ煩ヲ忘レ知ラズ識ラ
ズ心伸ニ感ゼシメンガ為ニシテ教師ノ意ヲ用ヤルベキ
者之ヨリ大ナルハナク授業ノ法モ亦之ヨリ難キハナシ
故ニ務メテ事理ノ語記シ專ラ精神ヲ注ダ機ニ投シ變ニ
應ジ彼處ヲ叩キ此處ヲ推シ或ハ他物ヲ以テ其物ニ比較
シ兒童ヲシテ厭倦ノ色ナク自ラ思考記憶ノ二カヲ增長
セシムルヲ以テ目的トスベシ

994

實物問答卷之一

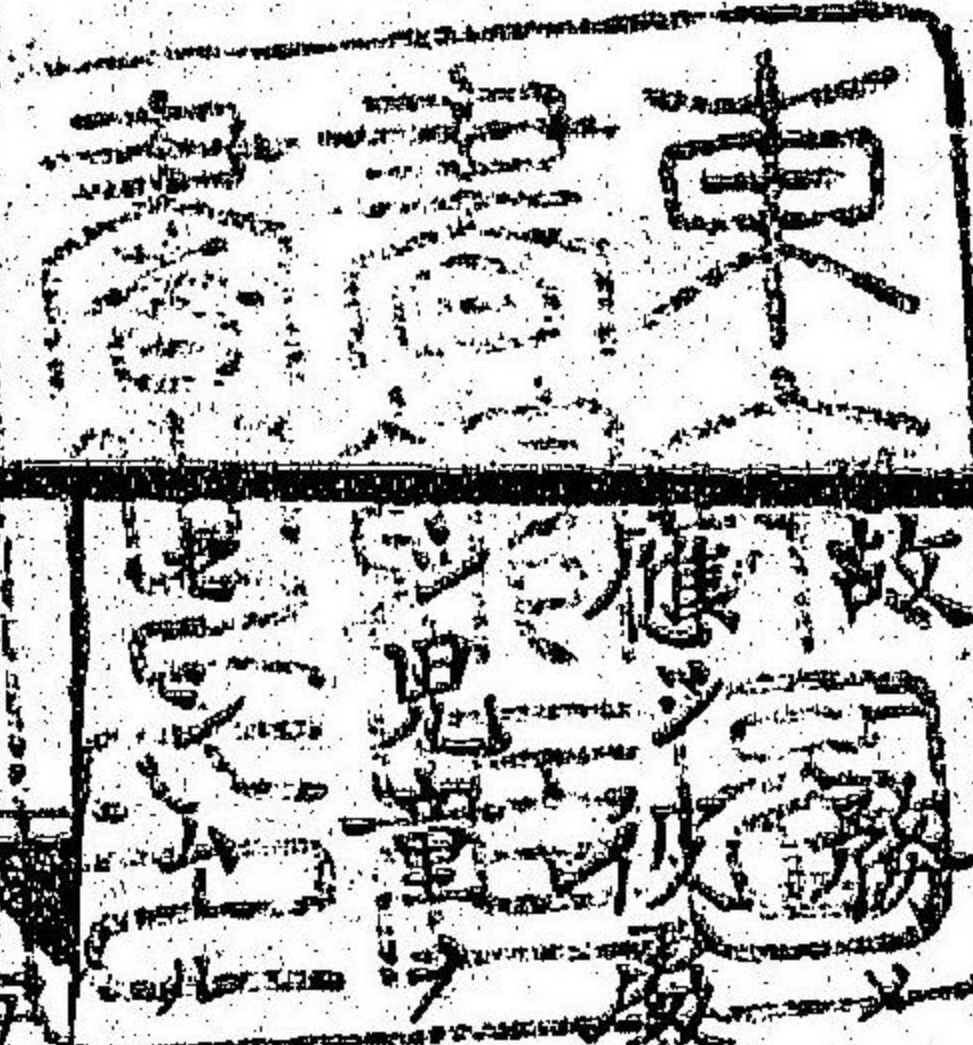
特37
994

實物問答卷之一

岡山縣 大島一雄著

實物問答法之目的

凡問答ノ課ハ幼童ヲシテ喜ビテ之ニ従事シ記憶セント
 欲スルノ勞ナク知覺セントスルノ煩ヲ忘レ知ラズ識ラ
 ズ心神ニ感ゼシメンガ為ニシテ教師ノ意ヲ用キルベキ
 者之ヨリ大ナルハナク授業ノ法モ亦之ヨリ難キハナシ
 テ事理ヲ譜記シ專ラ精神ヲ注ギ機ニ投ジ變ニ
 應ジ被験ヲ叩キ此處ヲ推シ或ハ他物ヲ以テ其物ニ比較
 シテ厭倦ノ色ナク自ラ思考記憶ノ二カヲ增長
 ヲ以テ目的トスベシ



實物問答卷之一

真ノ實物問答ハ之ヲ授クルニ生徒ノ心情ニ應ジ適當ナル用法ヲ以テ排列スルニ在リ殊ニ生徒ノ才能ヲ擴充シテ容易ニ精密ノ實驗ヲ教導スルヲ目的トス然レバ教諭ヲ為スノ法ハ生徒ノ心カヲ教育スルヲ主意トシ必其教諭ヲシテ記憶ノ練習ヨリモ貴重ナラシムベシ
物品ヲ生徒ノ前ニ置キ其形狀利用名稱及其成立或ハ其屬スル部如何之カ所在如何等ヲ語ゲテ後此教諭ノ諸件ヲ問ヒ之ヲ重複セシムルハ此法ノ主意ニアラズ且生徒ニ實驗セシムベキ物品ヲ語ルハ其心思ヲ擴充ヒズシテ厭倦セシムル者ナリ之ヲ要スルニ生徒ノ有セル視覚味聽ノ官ヲ擴充スベク練習スルニ在リ

斯邊塞氏云ヘルアリ生徒ニ之ヲ語リ彼ヲ示スハ之ニ實驗ノ法如何ヲ教示スルニアラズ只他人ノ實驗ヲ受継ガシムルノ器具ノミニシテ毫モ其心カヲ暢發スルヲナシ是レ生徒ノ自学自習ノカヲ強クセズシテ却テ弱クスルノミナラズ生徒ノ有益ナル動作ニ於テ得ル所ノ情意ヲ除去シ且完全ニ誘ヒ來ルベキ知見ヲ外形教訓ノ下ニアラシムルニ至ルト又曰ク生徒ニハ其自己ノ考思ヲナシ及其自己ノ定説ヲ得セシムベシ然レバ之ニ説クハ務メテ僅少ニシテ發明ニ誘致スルハ極メテ多數ニスルヲ法トス夫レ人ハ專ラ自学自習ニヨリテ進歩スルモノナレバ恰好ノ結果ヲ成就スルニ當リテ心思ハ毎ニ同

事ノ慣習ノ後ニ於テ稍進歩スルヲ自習人ノ著明ナル功績ヲ見テ試察スベシト

是レニ由テ之ヲ觀レバ此課ノ主眼ハ生徒ヲシテ自習自學ノ心思ヲ誘導シ以テ知識ヲ擴ムルニ在リ故ニ生徒ノ說示ヲ誘出スルニ之ニ然リ或ハ否ト答ヘシムベキ疑問ヲ以テス可カラズ必目視實驗思慮口述等ヲナサシメ其物品ニ就キテ說話ヲ多數ニ為サシムルヲ教育スベシ諸物ノ位置教授法

第一章

前後左右ノ意思ヲ擴充ス

此章ノ教方ハ教師自己ノ身體及生徒ノ身體教場中ノ諸

物ニ就キ生徒ノ目撃セル所ノ物ニ涉リテ前後左右ノ位置ヲ教示シ且生徒ノ意想ヲ開發スルノ目的ヲ以テスベシ其例左ノ如シ

師 余今汝等ニ前後ノ事ヲ語ラント欲ス汝等ノ知レル如ク世人物ノ位置ヲ稱スルニ或ハ何ノ前何ノ後等ト云フ言葉ヲ以テス然レバ汝等ハ真ニ其前後ヲ知レリヤ生知レリ師 今余ガ著ル羽織ノ紐ハ余ガ身軀ノ何レノ部ニアリトスルヤ生前ナリ師 然リ然ラバ汝ノ前垂ハ汝ノ何レノ部ニアリヤ生前ナリ師 帶ノ結ヒ目ハ何レナリヤ生身軀ノ後ナリ師 机ハ汝等ノ何レニアリヤ生前ナリ師 若シ後ニアル片ハ如何生

用ヲ為スフナシ師書物ハ何レニ置クベキヤ生前ニ
 置クベシ師某生ハ汝ノ前ニアルヤ生否後ナリ師然
 ラバ汝ハ某生ノ何レニアリヤ生前ナリ
 右ノ如ク教師及生徒ノ身軀ニ就キ前後ヲ教ヘ次ニ他ニ
 及ホスフ左ノ如シ

師教場ノ出口ノ戸ノ外ヲ何ト称スルヤ生教場ノ前ナ
 リ師教場ノ前トハ何レナルヤ生出口ノ戸ノ外ナリ
 師学校ノ前トハ何レナリヤ生学校ノ門ノ外ナリ師学
 校ノ前ハ誰ノ家ナリヤ生某ノ家ナリ
 師鳥居ハ何レニ在ルモノナリヤ生神社ノ前師某社ノ
 後ニハ何物カアル生山アリ師某處ノ後ニハ何物ア

リヤ生河アリ

右ノ如クシテ生徒ノ思想ノ及フベキ處ノ諸物ニ及ボシ
 次ニ此言語ニ代フルニ文字ヲ以テスルヲ教フベシ
 前後ノ字ヲ塗板ニ書シ讀方ヲ教ヘ次ニ左ノ如ク問答ス
 ベシ

師此文字前ヲ何ト讀ミ得ルヤ生前師汝ノ身軀ニツキ
 如何ナル處カ生胸部ヲ指示シ此方位ナリ

後モ右ニ準ズベシ
 次ニ左右ノ事ニ及ボスフ左ノ如シ

師汝等既ニ前後ノ事ヲ知レリ依テ今他ノ事ニ就テ問
 ハントス汝等ノ筆ヲ持ツ方ノ手ヲ何ト称スルヤ生

右ノ手師然ラバ草紙ヲ押ヘル方ハ如何生左ノ手ナ
リ師汝ハ食事ノ時何レノ手ニ箸ヲ持ツヤ生右ノ手
ナリ師茶碗ハ生左ノ手師汝ハ文字ヲ写ス生右ノ手
ヲ何ニ用キルヤ生筆ヲ持ツ師甲生汝ノ右ニ居ルハ
誰カ生其師某生ハ汝ノ何レナリヤ生左
右ノ如キ事ヨリシテ稍廣ク涉リ某家ノ右ニ某家アリ等
ノ如キニ至リ次ニ此生左生右ヲ誤ル生片ハ我が為人ノ為ニ事
ノ間違ヲ生ズル事等ヲ簡易ニ教示シ或ハ問答スベシ其
例左ノ如シ
師汝等此左右ヲバ或ハ間違テ云フモ甚シキ害ナシト
思フヤ生不答師汝等未ダ知ラサルナラン今汝等此

学校ニ來ラントシテ道ヲ迷ヒタラン時人ニ問フナ
ラン其時人ハ何ト云ヒ汝等ニ指示センヤ生右或ハ
左ニ行クベシト云ヒテ指示スルナラン師若シ其時
右スベキヲ左セヨト云ヒタランニハ如何生來ル
能ハサルベシ師然ラバ此左右ヲ間違ヘシ生片ハ如何
生人迷惑スベシ師汝等ノ言然リ故ニ汝等ハ此左右
ヲ能ク覺ユ決シテ間違ヘザルヤウ注意スベシ生唯
右ノ如ク左右ノ言語方角ヲ熟知スルニ至ラバ文字ヲ教
フル生前後ノ文字ヲ教ヘシ如クスベシ
次ニ前後左右ノ文字ヲ仮名ニテ生徒ニ綴ラシムル生ア

ルベシは一ハ文字ヲ覺エ一ハ作文ノ助トナリ大ニ益アル者ナリ其例左ノ如シ

○教師一問ヲ發シ生徒ヲシテ答ヘシメ其文字ヲ口唱シテ書取ラシム

マヘ まへ ウシロ うしろ マヘノヒト

ハへのうしろ みぎ ひだり ぎぎノテ

ひだりのあー モンノマヘ はーのみぎ

右ノ如ク五六字乃至十字前後ナルベシ

第二章

カ上カ中カ内外表裏ノ意思ヲ擴充ス

此教章ニ於テモ可及的接近ノ物ヨリ漸次擴充シテ教示

スルヲ要ス其例左ノ如シ

師 汝等既ニ前後左右ノ事ヲ熟知セリ然レモ未諸物ノ

位置ヲ知レリトス可カラズ今上下中外表裏ノ事ニ

就キ汝等ニ問ハント欲ス余が身軀ニ於テ頭ノ方ハ

何ト稱スルヤ生上ナリ師然ラハ足ノ方ハ如何生下

ナリ師家ノ上ハ何レナリヤ生屋根ノ方師下ハ生地

ニ近キ方

師 箱ニ物ヲ納ル、キハ物ハ箱ノ上或ハ下ニアリト云

フベキヤ生香箱ノ中ニ在リト云フベシ師之ヲ出ス

キハ生外ニ在リ師雞ハ生何處ニ居ルヤ生鳥屋ノ

中師畫ハ生外ニ出テタリ師替古ノ時生徒ハ何處ニ

アリヤ生 教場ノ中

師紙ニ平滑ナル方ト否サル方トアリ汝ハ何レノ方ニ
文字ヲ書スルヤ生 平滑ナル方師 其方ヲ紙ノ何レト
ス生 ヲヤ生 表トス師 然ラバ平滑ナラザル方ハ何ト
称スルヤ生 裏師 家ノ店ノ方ヲ何ト称スルヤ生 表ナ
リ師 家ノ裏トハ何レノ方カ生 臺所井戸等ノアル方
右ノ如ク上下中外表裏ヲ問答シ熟スルハ其文字ヲ塗
板ニ書シ讀方ヲ教ヘ次ニ書方ヲ教フル師 前章ト異ナル
ヲナシ但上下中外ノ如キ簡易ナル文字ハ漢字ヲ書カシ
ムル師 アルベシ其例左ノ如シ
う一 (カミ) ー た うち ソト ウラ オモテ

たなのうへ かまのや はこの中 イヘノ外
うらのには ねもてのみち イヘノ内

右ノ如ク正草兩躰ノ仮名ニ書カシメ且簡易ナル文字ヲ
モ書カシム但正草混合ノ語ヲ書クヲ為ザルヤウ注意
スベシ次章ヨリ此例ヲ畧スレバ之ニ倣ヒ授クベシ

第三章

東西南北ノ意思ヲ擴充ス

前後左右ヲ知ルト雖此方位ヲ知ラザレバ事ニ臨ミテ用
ヲ為ササル師 アルノ生徒ニ懇諭シ此教章ノ意想ヲ擴充
セシムベシ其例次ノ如シ

師汝等ハ既ニ前後左右ヲ知レリト雖彼ハ唯其至近ノ

事ニ就テスフベク遠地ニ至リテハ云フ可カラザル
モノナレバ是レニ代フルニ東西南北ヲ以テスベキ
ナリ如何トナレハ此学校ノ前ニ何アリト云フベク
モ東京ハ此地ノ何レニ在リヤト云フニ至リテハ必
ス此方位ヲ用キザルヲ得ス故ニ此方位ヲ汝等ニ教
ヘン汝等毎朝太陽ノ出ル方ヲ知レリヤ生知レリ師
此教場ノ何レナリヤ生彼ノ方ナリ師汝等皆彼ノ方
ニ向ヒ立ツベシ生徒皆立テリ今汝等ノ向ヒタル方
ヲ東ト云フベシ然ラバ太陽ノ出ヅル方位ハ如何生
東ナリ師汝等ノ後ノ方ニ太陽ハ没ルベシ其方位ヲ
知レリヤ生西ナリ師然リ汝ノ右ノ手ノ方ハ生南師

北ハ何レナリヤ生生等ノ左ノ方ナリ
先ツ右ノ如クシテ四方ヲ知ラシメ次ニ他方ニ向ヒ立タ
シメ次ニ地ヲ易ヘ習熟スルヲ待テ後此学校ノ門ハ何レ
ニ向ヘルヤ此町村ノ東ハ何町村ナリヤ何山ハ此地ヨリ
何レニ當ルヤ等ノ如ク漸次速キニ及ボスベシ

第四章

大小多少太細ノ意思ヲ擴充ス
此章ノ意思ヲ擴充スルニ要用ナル諸物即大小ノ球大小
ノ器具多少ノ水多少ノ紙片太細ノ筆太細ノ竹木等ヲ具
ヘ成丈實物ヲ示シテ其義ヲ了解セシメ漸次他ノ諸物ニ
及ボスベシ其例左ノ如シ

師 余今汝等ニ大小ノ語ニ就キ問ハントスルヲアリ汝
等ノ知レル如ク物ニハ必大小アリ茲ニ二箇ノ球ア
リ何レカ大ナルヤ生右ニアルモノ大ナリ師乙生如
何生左大ナリ師甲ハ右大ナリト云ヒ乙ハ左大ナリ
ト云ヘリ然ラバ何レカ誤レルナラン衆生能ク此二
球ニ著目セヨ丙生如何生左大ナリ師戊生ハ生左大
ナリ師乙丙戊生ノ言是カリ真ニ左大ナリ師茲ニ橙
ト蜜柑トアリ何レカ小ナリヤ生蜜柑小ナリ師蜜柑
ニシテ橙ヨリ大ナル者アリヤ生不答師汝等能ク注
意セヨ汝等嘗テ市店ニ於テ橙及ヒ蜜柑ヲ見タルナ
ラン今答フル能ハズバ明日マデニ考ヘ来ルベシ

右ノ如クシテ漸次ニ諸物ノ大小ニ及ボシ習熟スルヲ待
テ次ノ多少ニ及ボスベシ

師 汝等此茶碗ノ水ト此桶ノ水ト何レカ多シトスルヤ
生 桶ノ水多シ師然ラバ何レカ少キヤ生茶碗ノ方少
シ師然ラバ此茶碗ノ水ヨリ少キモノハナキヤ生
か硯ノ水少シ師此本ト彼本ト紙數何レカ少キヤ生
彼本少シ

右ノ如ク多少ノ事ニ熟スレバ太細ニ及ボスベシ
以下生徒ノ答ヲ畧シ問ノミヲ存ス

此筆ト此鉛筆ト何レカ太キヤ又細キヤ
余が手ト汝ノ手ト何レカ太キヤ

此線ト汝ノ頭髮ト何レカ細キヤ

右ノ如キ問ヲ多ク設ケテ生徒ヲシテ答ヘシムベシ

第五章

長短廣狹ノ意思ヲ擴充ス

此教章ヲ投クルニハ長短廣狹ヲ具フル物品ヲ具ヘテ實地ニ示ス。前諸教章ト同シ以下問目ヲ存シテ生徒ノ答詞ヲ畧ス是レ生徒ノ答ハ必斯ク々々ト期ス可カラザレバナリ其授業ノ順序ハ既ニ前ニ述ブルヲ以テ參考スベシ

○此指点杖ト筆ト何レカ長キヤ○何レカ短キヤ○此鉛筆ト石筆トハ如何○男兒ト女兒トノ髮何レカ長キ

ヤ○髮ノ短キハ男兒カ女兒カ○此塗板ニ引ケル線ト此筆ト何レカ長キヤ○此線ト此網トハ如何

次ニ廣狹ノ字ノ用キ所ヲ教ヘ其用所ヲ知レバ左ノ問ヲ設ケテ答ヘシムベシ

○此机面ト塗板ト何レカ廣キヤ○何レカ狭キヤ○此教場ト彼ノ躰操場トハ如何○此道ト彼道トハ如何○

半紙ト美濃紙ト何レカ廣キヤ又狭キヤ

此問ハ生徒知
マシ然ルル片ハ實物ヲ示シ或ハ明日ノ勸ヲ命ズルヲ可
ナリ然ルル片ハ或ハ父兄ノ誘導ニヨリ益ヲ得ルヲアル

第六章

厚薄高低深淺ノ意思ヲ擴充ス

厚薄ノ義ヲ教ヘ次ニ厚薄ノ名称ハ物ニ就キテ高低深淺ト變ズルト即板ノ如キハ厚薄ヲ以テ唱ヘ地面ニ於テモ地床ハ厚薄ヲ以テ呼ベ凡山谷河海ノ如キハ同ジテ厚薄ニ相違ナシト雖高低或ハ深淺ヲ以テ唱フル等ノ事ヲ説キ次ニ其事ニ就キ問ヲ設ケテ生徒ヲシテ思考ヲ起サシムベシ其問目左ノ如シ

○紙ト板ト何レカ厚キヤ又薄キヤ○机蓋ト塗板トハ如何○木綿ト羅紗トハ如何○絹ト木綿トハ如何○甲生ト乙生ト身丈何レカ高キヤ○余ト汝トハ如何○某ノ屋根ト某寺ノ塔トハ如何○某山ト某山トハ何レカ低キヤ○机ト腰掛トハ何レカ低キヤ

○溝ト川ト何レカ深キヤ○川ト海ト何レカ淺キヤ
○鹽ト桶ト何レカ深キヤ○茶碗ト皿トハ如何

第七章

遠近ノ意思ヲ擴充ス

此章ハ距離ノ多少ニヨリテ遠近ノ名称ヲ下スヲ教ヘ次ニ左ノ如キ例ヲ舉ゲテ生徒ノ意思ヲ擴充スベシ

○彼ノ窓ト此机ト何レカ遠キヤ○又近キヤ○汝等ノ中誰カ余ニ最近キヤ○彼山ト彼寺ト何レカ近キヤ○彼樹ト彼家ヨリ遠キヤ又近キヤ

右ハ授業ノ方法ヲ記載スルモノニシテ生徒ノ答ノ如キハ固ヨリ此書中ノ如ク期ス可カラザルハ前ニ述ブル如

クナレバ教師タル者ハ機ニ投ジ變ニ應ジ千變万化シテ
生徒ノ注意力ヲ提起誘導シテ有為ノ知ヲ開發センコトヲ
目的トスベシ

色ノ問答法

教師ノ心得

色彩ノ知識ハ百般ノ職業上ニ缺ク可カラザル要具ニシ
テ之ヲ精シク辨別スルハ大ニ心情ヲ娛マタシムルノ本
源ナレバ教師タル者ハ其問目ヲ巧ニシ其應答ヲ神速ニ
シ万事万物ニ注意シテ生徒ヲシテ知ラズ識ラズ色彩ヲ
分別シ名称ヲ記憶シ以テ娛樂ヲ覺エシムルヤウニセザ
ル可ラズ

色彩ノ區別ハ固ヨリ精シカル可シト雖其混合ノ濃淡ニ
ヨリテ名ヲ異ニスルヲ一々教フルハ事甚浩瀚ニ涉リ六
七歳ノ児童ノ記憶ニ堪フベキニ非ザレバ其問答ニ於テ
モ通常卑近ノ物色即本書ニ載スル所ノ數色ニ過グ可カ
ラズ且本書中屬色即朱緋淡黃等ノ如キハ其生徒ノ年齢
甚幼弱ナルキハ赤或ハ黃ト答ヘシムルモ敢テ妨ゲトセ
ズト雖年稍長ズルキハ成丈辨別セシムルヲ要ス
此問答ヲ為スニハ可成的諸色ヲ帶ビタル實物即布帛花
葉墨粉及液汁等ヲ具ヘ實地ノ視覚ヲ以テ教授スベシ
尤ト色彩ヲ教示スルハ目ノ感覺ニ觸ルニ非ザレバ心
ニ達セザル者ニシテ未ダ色彩ヲ見ザルノ人ニハ千万言

ヲ賞スモ之ヲ會得セシムルヲ能ハザルナリ

第一章

色ノ類似及異様及各色ノ名称

教師箱中ヨリ諸色ノ骨牌布片綴等ヲ出シテ生徒ニ其色ヲ見ルル骨牌ニ塗染スルト同ジキカヲ注目セシメ初ニハ同色ノ骨牌或ハ布片等數個ヲ示シ一骨牌ノ色ト布片ノ色ト同ジキヲ教ヘ次ニハ異色ノ者ヲ以テシテ其同ジカラサルヲ知了セシムル其例左ノ如シ

○教師二個ノ赤キ骨牌或ハ布片ヲ取り生徒ニ示シ

師此二箇ノ色同ジキヤ否生同ジ

○次ニ白キ方骨牌ノ裏面ヲ示シ

師此二個ノ色如何生同ジ

○次ニ青色三個ヲ示シ

師此三個ノ色如何生同ジ

右ノ如ク諸色ノ同ジキヲ知ラシメ次ニ同ジカラザル二個以上ノ色ヲ示ス左ノ如シ

○教師赤黄二色ヲ取り

師此二色同ジキヤ生否同ジカラズ

○赤青二色ヲ取り

師此ハ如何生亦同ジカラズ

○白黒緑三色ヲ示シ

師此ハ如何生コレ亦同ジカラズ 師三個ノ中何レカ

同ジキアリヤ生 否三個共ニ異ナリ

○次ニ生徒ノ目視セル寶物ニ就キ

師此机ノ色ト塗板ノ色ト異ナリヤ生 同ジ

師此壁ト机トハ如何生 同ジカラズ

師甲生ノ髮ト乙生ノ髮トハ如何生 同ジ

右ノ如ク目前ニ在ル所ノ物色ノ異同ヲ知ラシメ次ニ物色ノ名称ヲ教フル左ノ如シ

○赤色ノ物ヲ示シ

師此色ハ何ト称スルヤ生 赤色ナリ師此教場中此色

ト同ジキ物アリヤ否生 某女生ノ帯ナリ師 某女生ノ帯ハ何色ナリヤ生 赤色ナリ

○赤ノ字ヲ塗板ニ書シ

師汝等此文字ヲ何ト讀ムヤ生 知ラズ師此文字ハ赤

ト云フ字ナリ汝等能ク記シ置クベシ一同齊讀ス

ハシ生 一赤

右ノ如ク各色ノ名ト字トヲ覺エシムベシ

次ニ教師自ラ各色ノ骨牌ヲ取り生徒ニ示シテ各自ニ此

ト同色ノ物ヲ撰取セシムル左ノ如シ

○赤色ノ骨牌ヲ把リ生徒ニ示シ

師汝等此色ヲ知レリヤ生 赤色ナリ師然リ汝等此色

ト同ジキ物ヲ此机上教師机上ニ各色ヲ置クノ色

ノ中ヨリ取りテ余ニ与ヘヨ此時一生ヅ、呼ビテ

取ラシム^生此色即赤色ナリ

右ノ如クシテ各色ニ及ボスベシ

次ニ生徒ヲ指呼シテ番面上或ハ實物ノ諸色ヲ指示セシム其例左ノ如シ

師 汝等既ニ諸色ヲ熟知セリ甲生來リ此番面上ノ赤

色ヲ指示セヨ^{甲生來}是赤ナリ^師乙生來レ^{乙生來}

ル汝ハ如何^{乙生}是黄ナリ^師甲乙坐ニ復レ汝等此

甲乙兩生ノ選ビシ赤色ハ真ニ赤色ナルヤ否ヤ^生

甲生ノ選ビシ物是ナリ^師乙生ノハ^生赤色ニアラ

ズ黄色ナリ

右ノ如クシテ各色ニ及ボスベシ

次ニ諸色ハ光ナキ處ニ於テ如何ニ現出スベキヤヲ問ヒ種々ノ例ヲ引キテ熟知セシムベシ

此練習法ニ熟スルキハ次章ニ移ルベシ

第二章

諸色ヲ指稱スルノ法第一

諸色ノ圖面骨牌布片等ヲ生徒ノ前ニ置キテ後教師別ニ諸色ヲ指示シ生徒ニ赤、綠、黄、青、紫、紺、黒、白ノ如ク名称ヲ語ラシメ且各生徒ノ前ニ在ル布片骨牌等ノ其名称ニ適ヘルモノヲ教師ニ与ヘシム其例左ノ如シ

師 此色^赤ヲ何トカスル^生赤ナリ^師汝ノ前ニ在ル赤

色ノモノ一個ヲ余ニ与ヘヨ^師此色^黄ハ如何^生黄

ナリ師 汝ノ有セル黄色ノ骨牌ヲ余ニ与ヘヨ

右ノ如クシテ各色ノ名称ヲ語ラシメ且指示セシムベシ
而シテ生徒等神速正確ニ應答シ得ルニ至レハ次課ニ移
ルベシ

同第二

教師生徒ニ衣服ノ諸品花實及他ノ熟知ノ物品ノ色ニ適
當ノ名称ヲ用キシメンガ為ニ諸色ヲ有スル物品ノ名称
ヲ述ベシムルト左ノ如シ

師 此色赤ヲ汝ハ何ト称スルヤ 生 赤ナリ 師 衣服ノ中
赤色アル生徒ハ皆立ツベシ 生徒立ツ者五名甲生
汝ノ何レニ赤色アリヤ 生 妾が帯赤シ 師 乙生如何

生 妾が簪ニ赤色アリ 師 丁生如何 生 ノ襦袢ノ袖

赤シ 師 善シ汝等ハ既ニ赤色ヲ知レリ坐ニ復レ

師 汝等ハ他ノ草木ニ於テ赤色ノ物ヲ見タリヤ 生 見

タリ 師 其名ヲ挙ゲヨ 生 椿ノ花 雞頭花 含桃等ナリ

師 汝等覆盆子ノ色ハ如何 生 赤シ 師 李ノ熟セル色ハ

如何 生 赤シ

師 菜種ノ花ノ色ハ如何 生 黄 師 山吹ノ花ハ 生 黄 師 黄

色ノ果實ヲ汝知レリヤ 生 梅子黄ナリ 師 初ヨリ黄

ナリヤ 生 否 師 初生ノ時如何 生 緑色ナリ

右ノ如ク生徒ノ熟知セル諸物ニ就キ千變万化シテ諸色
ヲ辨別セシムベク授クベシ

第三章

諸色ノ名称及部類

赤 日光七色中ノ正色ニシテ人ノ能ク知レル色ナリ此色ニ属スル者左ノ如シ

緋 橙黄ト赤ノ混合色、緋縮緬、緋唐紙ノ類

朱 即銀朱ノ色ニシテ朱塗、器朱墨ノ類

桃色 朱ノ薄キ色ニシテ桃花ノ色ナリ

鶉色 淡紅ニシテ桃色ノ一等淡キ色、櫻花ノ色ナリ

紅 臘脂ノ色ニシテ紅木綿等アリ

赤ノ部ニ属スル草木動物ハ左ノ如シ

紅梅 椿 瞿麥 赤色ノ朝顔 同鳳仙花 同薔薇

牡丹 芍藥 葵 萬年青ノ實 酸漿 紅花 躑躅

百日紅 南天 螢ノ頭 雞ノ頭 鯛 金魚 海老

蚤 蟹 此他枚挙スルニ暇アラズ

黄 日光色中ノ正色ナリ之ニ属スル色ハ左ノ如シ

淡黄 黄ノ淡キ者ニテ金絲雀ノ羽色ニ似タリ

卵色 雞卵ノ色ヲ云フ其度ハ葉ノ色ニシテ至淡ノ黄

ナリ

此部ニ属スル諸物ノ名称ハ左ノ如シ

菜種ノ花 水菜、蕪等ノ花 山吹 菊 胡瓜、越瓜、南瓜

等ノ花 黄草、梅子 杏 女郎花 水仙 山梔 銀

杏樹ノ葉 金絲雀 粟 黄金 真鍮等ナリ

青 是亦日光所生ノ正色ナリ之ニ属スル色ハ左ノ如シ

紺 日光所生ノ間色ニシテ青紫ノ混合ナリ人ノ能ク

知レル所衣服等ニ多シ

花色 縹ナリ青ヨリ濃ク紺ヨリ淡シ

淺黄 青ノ一等淡キ色ナリ手拭等ニ多シ

水色 又水淺黄ト云フ淺黄ノ淡キモノナリ

此部ニ属スル諸物ハ左ノ如シ

藍 紺青 衣服ノ類 紺豆袋 淺黄手拭 晴天ノ色

海水ノ色深水ノ処ナリ

綠 日光所生ノ間色ニシテ黄ト青ノ混合色ナリ此色ニ

属スル諸色左ノ如シ

萌黄 即淡綠ナリ

豌豆綠 豌豆ノ綠色ナリ

此部ニ属スル諸物ハ左ノ如シ

諸植物夏時ノ葉色 蚊帳ノ色 或ハ蒲團ノ裏 西瓜

ノ外皮 螳螂 蝗等ナリ

柑色 又橙黄トモ書ス日光所生ノ間色ニシテ赤黄ノ混

合色ナリ之ニ属スル諸色ハ左ノ如シ

朽葉色 柑色ノ濃キニ少シ黒ミヲ帯ビタルナリ即草

木ノ葉ノ朽腐シタル色ナリ

鮭色 鮭魚ノ肉色ナリ

此部ニ属スル諸物左ノ如シ

蜜柑橙等ノ熟セル色 植物ノ葉ノ朽タル色 麩鱒等ノ肉ノ色

紫 赤青ノ合色ニシテ日光所生ノ間色ナリ

深紫 紫ノ濃キモノヲ云フ

桔梗色 桔梗ノ花ノ色ナリ

藤色 藤ノ花ノ色ニシテ紫ノ至テ淡キ色ナリ

此部ニ属スル諸物ハ左ノ如シ

衣服類ニ多シ 朝顔 玉簪 花萼蒲 桔梗 藤花

右ノ七色ヲ日光所生ノ七色ト云フ萬物皆此七色ヨリ成ル者ナリ

黒 黒ハ元來光ノ缺乏セル者ニシテ色ニ非ズト云フ然

レモ通常黒色ノ名アル故ニ生徒ニ教授セザルヲ得ズ即墨ノ色ナリ

白 白ハ日光七色ヲ混合セシ色ナレハ是亦無色ノ名ア

レモ通常ノ称呼ニ從ヒ教授スベシ雪ノ色ハ白ノ本色ナリ

茶色 緑ト紫トノ合色ナリ衣服等ニ用キルコト人ノ知レ

ル所ナリ

柳色 黄色ノ少シ赤ミヲ帶ビタルナリ

蒲色 蒲葉ノ花ノ色ナリ布帛等ニ多シ

鶯色 紫ノ少シ黒色ヲ帶ビタルナリ恰モ鶯ノ羽ノ色ニ似タリ

鼠色 黒ノ極メテ淡キ色ニシテ世人ノ知レル所ナリ
右黒色ヨリ鼠色ニ至ルマデ諸物ノ名称ヲ挙グルヲ畧ス
ルハ此各色多ク衣服ニ在ルヲ以テナリ教師タル者宜シ
ク實物ヲ備ヘ置キ生徒ヲシテ通常物色ヲ識別セシムベ
シ

附録

問答畧例

○教師發言ノ印
△生徒發言ノ印

○余ハ今日ヨリ色彩ノ事ニ付キ汝等ニ授ケントス汝等
余ノ問フ所ヲ能ク聴取シテ之ニ答ヘ余ヲシテ満足セシ
メヨ曰ク汝等ヲシテ能ク色彩ヲ看取セシムル者ハ何ゾ
△余輩ノ眼ナリ○實ニ然リ眼ナケレバ物ヲ看色ヲ知ル

能ハズ然レバ果シテ汝等ノ眼ハ汝等ヲシテ能ク色彩ヲ
看取セシムル者ナレバ汝等ハ夜陰ニ於テモ物ヲ見得ル
カ△否○是何故ナリヤ△闇黒ナレバナリ○今汝等ノ闇
黒中ニ在リテ色彩ヲ看取シ得ザル上ハ晝間之ヲ看取シ
得ルハ何故ナルヤ△日光アル故ナリ○汝等ハ既ニ日光
ノカニヨリテ諸物ノ色彩ヲ看取シ得ルヲ知レリ今諸
物色ノ異同ヲ問ハント欲ス此色(赤)ト此色(赤)ト異ナリト
思フヤ將タ同ジト思フヤ△同ジ○此(白)ト此(白)トハ如何
△同ジ○汝等此教場中同色ノ物ヲ挙ケヨ△机ト塗板某
生ノ髪ト某生ノ髪某女ノ帯ト某生ノ袖口(中畧)○此(黄)ト
此(赤)トハ如何△異ナリ○此(白)ト此(黄)ト如何△異ナリ○

其生ノ羽織ト其生ノ衣トハ如何△異ナリ中畧○是ヨリ
汝等ニ諸物ノ名称ヲ問ハントス此色赤ヲ何ト称スルヤ
△赤○此教場中赤色ノ物ヲ挙グヨ△妾ガ帯赤シ○何故
ニ其色ヲ赤ト汝ハ称スルヤ△妾ガ母妾ニ赤キ帯ヲ買ヒ
賜リタリ即此帯ナリ故ニ此色ノ赤ナルヲ知レリ○甲生
ハ如何△生ハ紙爲ノ赤キヲ持テリ其色ト同ジ故ニ其色
ハ赤ナルヲ知ル○實ニ然リ汝等ハ能ク注意セリ可賞々
ト又曰此色ハ真ニ赤シ故ニ此色ヲ赤ト名称スバシ中畧
汝等ハ赤キ他ノ物ヲ知レリヤ△酸漿ノ赤キヲ見タリ○
酸漿ハ初ヨリ赤キヤ△否未熟ノ者ハ青シ○汝等余ノ唇
ヲ看ヨ其色如何△赤シ○汝等ノ唇及舌ハ如何△赤シ

○汝等赤キ臭ヲ見タルヲアリヤ△金魚ヤ鯛ハ赤シ○茲
ニ甚尋常ニシテ且有用ナル鳥ノ此色ヲ有スルアリ汝等
之ヲ何ト判スルヤ△雄雞ノ頭上ニ紅冠^{トサカ}アリ○其紅冠ハ
羽毛ナリヤ△否肉ナリ○汝等嘗テ庭園ニ於テ赤キ何物
ヲカ見シヤ△薔薇朝顔石竹等ノ花ヲ見タリ○呉服店ニ
於テハ如何△緋縮緬紅木綿等ヲ見タリ○汝等西瓜ノ肉
部ヲ見タルナラン其色如何△赤シ○西瓜ハ初ヨリ赤キ
ヤ△否未熟ノ時ハ白シ○其白キ時ハ食スベキヤ△食ス
可カラズ○汝等西瓜ノ未熟ハ用ヲ為サルヲ知レリ今
鳥獸蟲魚ニモ非ズ又果物ニモ非ズシテ未熟者ノ用ヲ為
サルアリ汝等之ヲ知レルヤ△學問ノ未熟ナリ○實ニ

然リ之ヲ成熟セシムルハ如何スベキヤ△勉強ナリ以下脩身

ニ引キ入レ種々ノ問ヲ設クベシ

右ハ只其一斑ヲ示スノミ且生徒ノ答モ此ノ如キヲ期ス可カラザルハ勿論ナレバ千變万化生徒ノ厭倦ヲ生ゼザルヤウ問答スベシ

人工物問答法

人工物ハ其界限廣ク徧ク之ニ及ボサントスルハ到底行ハレザルナレバ可及的的日常物品ヨリシテ漸次廣ク及ボスベシ

第一章 教授ノ順序

第一 物品ヲ其名称ニヨリテ辨別シ貴重ノ部ヲ實驗シ

且名称シ其形状色及其用ヲ辨明スベシ

第二 物品ノ大小品料性質及其用ヲ辨明シ且此物ノ得來ル処ハ如何此物ヲ製セシ人ハ如何等ナリ

第三 物品ノ本性ノ分鮮及此物ノ常ニ需用セララル、目的ノ為ニ其著意ヲ用ルベシ

第二章 教科ニ用キル物品ノ名称

第一

筆 <small>附鉛筆</small>	墨	紙	硯 <small>附硯</small>	木 <small>附木</small>	算盤	石板	塗
板	机	椅子	小刀	墨斗	筆筒	水滴	帳簿

第二

著物 <small>附浴衣、單衣、袴、帷子</small>	羽織 <small>附半纏</small>	帶	袴 <small>附前垂</small>	襦袢 <small>附シ</small>	手
-------------------------------	-----------------------	---	----------------------	----------------------	---

拭頭巾 帽子 襟卷 手袋 足袋 股引 夜具附枕
傘附編 笠 下駄 雪踏 草履 靴

第三

竈 釜附茶 鍋附土 火鉢 七釐 火燧 鐵瓶 土瓶
急須附茶 盆

第四

庖刀 膳 椀 茶碗 鉢附井 皿 杯附鑊湯 壺 瓶
戸棚 重箱 盆

第五

樽 桶附手桶 柄杓 釣瓶 升 籃 湯桶 杓子
第六

行燈 提燈 硝子燈 燭臺 發燭 煙草盆 煙管 時

計 寒暖計 磁石 團扇 扇 剪刀 針 剃刀 鏡

簞笥 長持 兩掛 蓆籠 打盤附擗 帚附箕 筥

第七

鋸 錐 鑿 槌附 鉋 規 矩附定 準 繩 鎚

第八

太鼓 鼓 笛 琴 三味線 喇叭 琵琶 碁盤附碁石
同馬子

第九

車附馬車 脚筒附電 右八大畧ナリ他ハ教師ノ注意ニヨリ其地方入用ノモノ

ヲ以テ生徒ノ知識ヲ擴充スベシ其教授法ノ如キハ既ニ
諸物ノ位置并ニ物色ノ部ニ於テ盡セルヲ以テ參考スベ
シ

第三章 問目ノ例

教授法ハ前ニ述ベシ如シト雖今一二ノ問目ヲ附シテ教
師ノ注意ヲ請ハントス

本

此物ヲ何トカスル○何ヨリ成レルヤ○何ノ用ヲ為ス
ヤ○何ヲ以テ書スルヤ○盡ク筆ヲ以テ書スルヤ○如
何ナル他ノ方法アリヤ○汝等書肆ニ行キシトアリヤ
○書肆ニ往キ如何ナル物ヲ見タリヤ○其見タルモノ

ヲ汝等交番ニ余ニ話セ○汝汝等ハ人ノ本ヲ購フヲ見
シナラン何故ニ購フト思フヤ○本ヲ讀メバ如何ナル
益アリト思フヤ○汝等既ニ本ハ人ノ讀ムベキモノナ
ルトヲ知レリ然ラバ汝等ノ学校ニ來ルハ何故ナリヤ
○学校ハ何事ヲナス所カ○勉強トハ如何ナルトカ○
本ヲ讀ミ字ヲ書キ算術ヲ學ブハ皆勉強ト云フベキヤ
○然ラバ如何ナルヲ勉強ト云フベキヤ○勉強トハ學
事ノミニ関スルカ○商業ニモ勉強スルトアリヤ○急
ラザルヲ何ト云フヤ○本ノ両面ノ厚キ紙ヲ何ト云フ
ヤ○表紙ハ本ノミニアルモカ○帳簿ハ何ノ用アリ
ヤ○表紙ハ何ノ為ニアリヤ○綴綴ハ何ノ用ヲナスヤ

右ノ外ノ變化ハ教師ノ意匠ト生徒ノ答ノ當不當ニアリ

人體問答法

人身上ノ教科ハ固ヨリ缺ク可カラザル者ナレモ徒ラニ
高尚ノ事件ニ馳セ解剖学ヲ教フルガ如キニ至リテハ到
底幼稚ノ児童ノ想像シ得ズキニ非ズ故ニ唯其外部ノ名
稱功用等平常児童ノ觸目スル所ニ就テ意思ヲ擴充スベ
シ
此問答ヲ為スニハ教師自己ノ身體及生徒ノ身體ニ就テ
施シ徒ラニ口舌ヲ以テ喋々セザルヲ要ス

第一章 身體外部ノ名稱

大別

上部 中部 下部

上部

頭 額 顛 頂 額 鬢 髮 頰 頤 眼 耳
鼻 口 脣 睫 內眦 外眦 耳 垂 唇 吻 頰 齒
牙 齦 舌 喉 涎 唾 聽

中部

胸 肩 手 胸 腹 腋 背 臂 腕 肱 肘 掌
指大指 食指 中指 無名指 小指 肋 乳房 小腹 臍 鳩尾 腰 臀
尻

下部

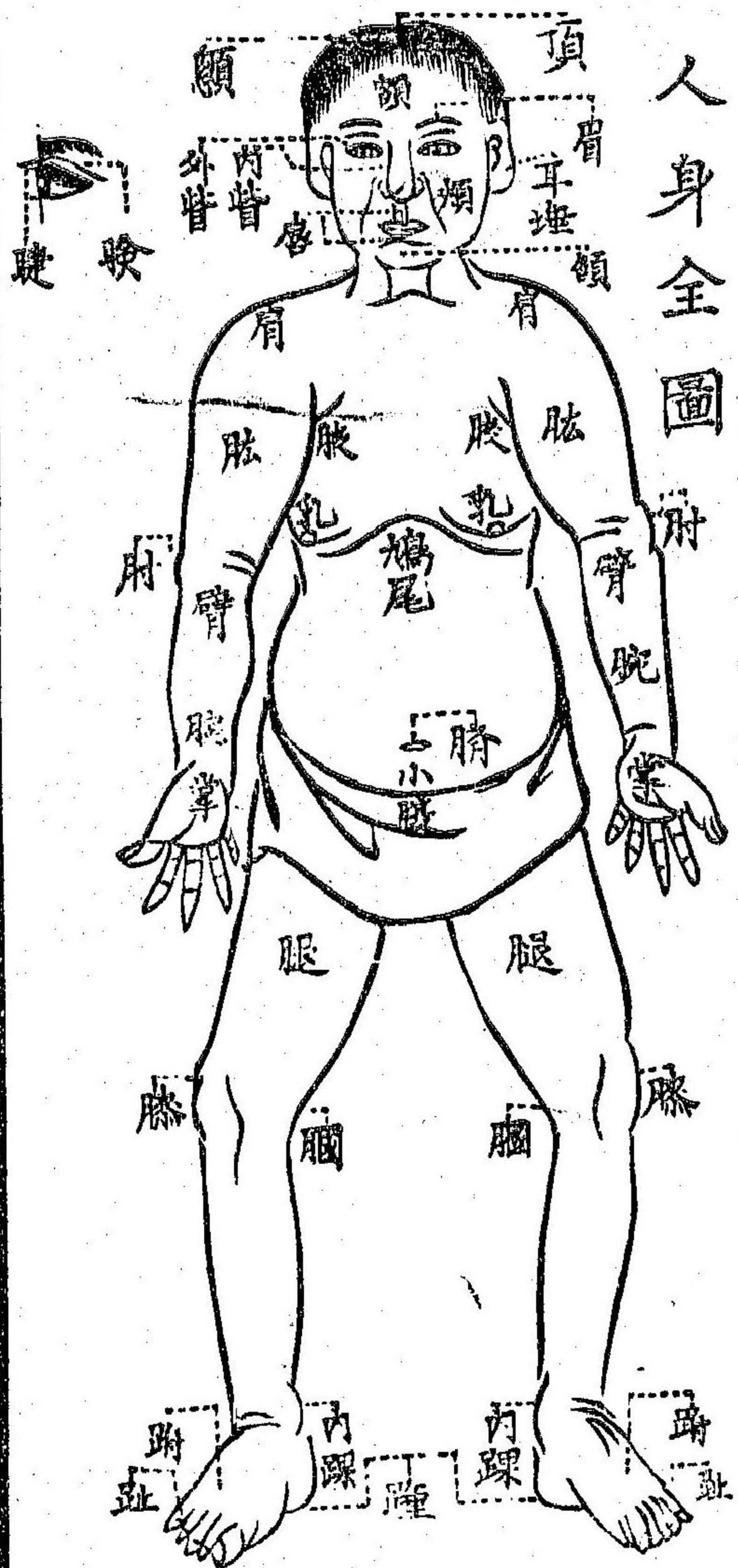
足 腿 膝 脛 內踝 外踝 跗 趾 踵

五官

耳 目 鼻 口 皮膚

右諸部ノ名称ヲ畫ヲ以テ示シ或ハ實物即身體ニ就テ問
ヒ其功用等ヲ授クミシ

人身全圖



第二章 内部ノ容易緊要ナル名称

骨肉 血 腦 心 肺

是等ノ類ハ或ハ兒童ノ想像シ難キモノアリト雖衛生上
最要用ノモノナレバ此ニ挙ゲテ其一班ヲ知ラシメント
欲ス

第三章 問目ノ概畧

人體諸部ニ就テ生徒ノ知覺ヲ擴充セシガ為左ニ主要ノ
問目ヲ掲ゲテ授業者ノ參考ニ供ス其答語ヲ附セザルハ
簡畧ヲ主トスレバナリ

人體ヲ幾部ニ大別スルヤ○上部トハ如何ナル處ヲ云
フヤ○五官トハ如何○目ハ上部ノ何処ニアルヤ○白

キ部ヲ何ト云フヤ○黒キ部ハ如何○眼ノ功用如何○
脛ハ何处ニアリヤ○外骨内骨ヲ指示セヨ○脛ノ端ノ
毛ヲ何ト云フヤ○其用ハ如何○若聴ナキ皮ハ如何○
眼上ノ毛ヲ何ト云フヤ○其功用如何○髮ハ何レニ生
ズルヤ○顛トハ何レノ部カ○頸ヲ指示セヨ○耳ハ何
処ニアルヤ○其外邊ノ郭ヲ何ト云フヤ○聲音ハ何ニ
テ聞キ得ルヤ○此物鼻ハ何ト称スルヤ○其用ハ如何
○香臭ニ感ズルノミカ○呼吸ハ何部ニテナスヤ○口
ハ呼吸ノ用ノミカ○其口ノ上下邊ノ名称如何○吻ト
ハ何处ヲ云フヤ○口ヲ開合スル骨ヲ何ト云フヤ○物
ヲ嚙ムニハ何ヲ用キルカ○齒ハ食物ノ用ノミカ○齒

ノ生ズル肉ヲ何ト名ヅクルヤ○舌ノ用如何○其色如
何○舌ノ赤カラザルハ如何ナル時カ○唾ハ何ノ用ア
リヤ○唾ヲ吐クハ善キカ○口ハ食物言語ノ外ニ用
アリヤ○涙ハ如何ナル時ニ出ルヤ○香氣ヲ嗅グハ何
ヲ以テスルヤ

爾他ノ變化ハ教師ノ意匠ト生徒ノ答ノ當不當ニア
リ

汝等既ニ人體ノ上部ヲ瞭知セリ然ラハ中部ニ就キ問
フベシ中部トハ何レヲ云フヤ○肩トハ何处カ○手ハ
何处ニ接スルヤ○胸トハ何レヲ云フヤ○背トハ如何
○腋ハ如何○此処腕ヲ何ト云フヤ○此処肱ハ如何○

肘トハ何処カ指示セヨ○掌トハ何処カ○掌ノ先キハ
如何○指ハ幾本アリヤ○最大ナル指ノ名ハ如何○次
ニ並ベル指ハ如何○其次ノ指ハ如何○其次ハ○最小
ナルハ如何○爪ヲ指示セヨ○其功用○手ノ屈伸自由
ナルハ何故カ○若シ屈曲セザルキハ如何○指ハ如何
○獸類モ亦此ノ如キ者ヲ有セルヤ○其働モ亦同ジキ
ヤ○悉ク同ジキヤ○猿ノ手ハ幾本アルヤ○其全體ニ
何ヲ生スルヤ○人ハ何故ニ全身ニ猿ノ如キ毛ナキヤ
○何故ニ人ハ衣服ヲ著猿ハ之ヲ著ザルヤ○乳房トハ
如何○胸ノ下部ヲ何ト称スルヤ○乳ノ用ハ如何○若
シ乳ナキハ如何○乳ハ人ニノミアル者カ○牛ノ乳

ハ何ノ用アリヤ○子ヲ育ツルノ外用ナキヤ○鳥類ニ
ハ如何○如何シテ子ヲ育ツルヤ○獸類ノ子ヲ育ツル
ト鳥類ト同ジキヤ○人ハ如何○総テ子タル者ハ親ニ
對シテ如何ナル恩ヲ受テシヤ○如何シテ此恩ニ報ユ
ベキヤ○鳥類中ニモ此恩ヲ知レル者アリ汝等之ヲ知
レリヤ○若シ人トシテ此恩ヲ知ラザルキハ如何
下部トハ如何ナル部ヲ云フヤ○腿トハ如何○膝トハ
何処ヲ云フヤ○脛トハ何処ヲ云フヤ○足ノ用ハ如何
○若シ足ナキハ如何○内踝外踝ヲ指示セヨ○踵ハ
何処ニアリヤ

右ハ問目ノ大畧ヲ示スモノニシテ爾他ノ變化ハ其生徒

ノ年齒ト学カノ深淺ニ依ルヲ以テ預ツメ定ノ難シ教師
タル者投機應變以テ問目ヲ巧ニシ生徒ヲシテ厭倦セシ
メザルニ注意スベシ内部ノ問目ハ省畧ス

形體線度問答

第一章 諸線ノ意思ヲ擴充ス

直線 曲線 波線 折線

教師真直ニ紐ヲ把リ生徒ニ示シ

師 余ハ双手ニ何ヲ把レルヤ生 紐ナリ師 余ハ如何ニ此
紐ヲ取レリヤ生 真直ナリ師 余ハ塗板ニ圖形ヲ画キ
以テ余が把レル如ク此紐ノ形ヲ表スベシ
師 此線ハ如何ナル形状ナリヤ生 真直ナリ師 然ラバ

直線

此真直ナル線ヲ何ト稱スベキヤ生 直線ナリ師 直線
トハ如何ナル線ヲ名稱スルヤ生 真直ナル線ヲ直線
ト名ツク

是

是ニ於テ塗板ニ二点ヲ記シ曲線ヲ以テ之ヲ連接シ

曲線

師 此線ノ形状如何生 曲レリ師 此紐紐ヲ湾曲ニ把
リノ形状如何生 亦曲レリ師 此紐塗板上ノ何レニ
同ジキヤ生 師 後ニ画キ玉ヘルニ同ジ師 此線ヲ
何ト名ツクルヤ生 曲線ト名ツク



是ニ於テ教師直線ト曲線トヲ塗板上ニ画キ生徒ヲシテ
答ヘシメ次ニ各自ニ塗板ノ側ニ行キテ直線ト曲線トヲ
指示セシムベシ



次ニ日用諸物ニ就キ直曲線ヲ有セル諸物
ヲ舉ゲテ答ヘシメ或ハ各自ニ舉ゲシム
師此書物ノ何処ガ真直ナルヤ生其縁ハ
真直ナリ師此教場中直線ヲ有セル物
品ヲ舉ゲヨ生机塗板壁窓等ノ邊縁ハ皆直線ヲ有セ
リ

是ニ於テ直線曲線ノ文字并ニ生徒ノ列挙セル机等ノ名
稱ヲ塗板ニ記シ之ヲ讀マシメ或ハ各自ノ石板ニ記取セ
シムベシ

師曲線ノ形状ハ如何生弓ノ如シ師其灣曲ハ諸部等シ
キヤ否ヤ生諸部同等ニ曲レリ師然ラハ諸部同等ニ

曲レル線ヲ何ト名ヅクルヤ生曲線ナリ師汝等曲線
ハ如何ナル物體ニ多ク有セルヤ其物品ヲ舉ゲヨ桶
椀茶碗鉢皿等ノ縁ノ一部ハ即曲線ヲ有セリ
右ノ如キ疑問ヲ設ケ生徒ヲシテ直曲線ヲ熟知シ諸般ノ
物品ニ注意スルヲ教フベシ

波線

師汝等ハ嘗テ水面ノ平ナラサル時即風吹ケル片
ノ水面ヲ見シテアリヤ生見タリ師其時水面ノ
形状如何ナリシヤ生或ハ高ク或ハ低ク其形状
ハ今師ノ塗板上ニ画キ玉ヘルニ同ジカリシ師
其平ナラザル水面ヲ何ト稱スルヤ生波濤ト云フ師
然ラバ此線ヲ何ト稱スルヤ生波線ト稱スベシ

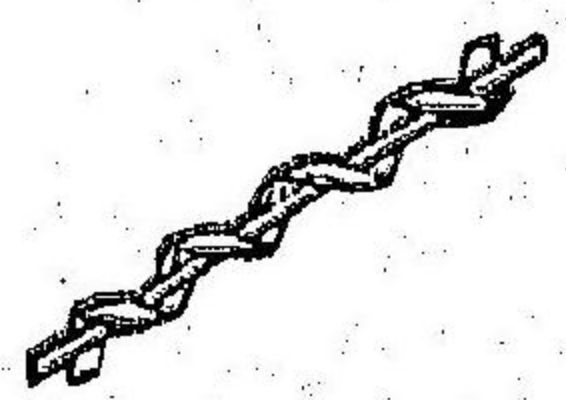
折線



師 此線ノ形状如何 生 曲折ナリ 師 斯ク曲折セル線
ヲ何ト称スルヤ 生 折線ト称ス

是ニ於テ塗板上ニ諸種ノ直線曲線波線折線ヲ
画キ生徒ヲシテ之ヲ指示シ或ハ其名ヲ称セシ
メ又ハ以上ノ諸線ヲ有セル諸品ヲ拵ゲシムルノ前ノ如
クスミシ而シテ之ニ熟スレバ次ニ移ルベシ

螺線 渦線



師 此線ノ形状ハ如何ナル物ニ似レリヤ 生 牽
牛花ノ籬ニ攀ルニ似タリ 師 其他ニハ如何
生 螺ノ貝ニ似タリ 師 然ラバ此線ノ名ハ何
ト称スベキヤ 生 螺線ト称スベシ

渦線



師 此線ノ形状如何 生 水ノ盤渦ヲナスニ似タ
リ 師 然ラバ何ト称スルヤ 生 渦線ナリ 師 此
形状ヲナス物品ヲ見タリヤ 生 獨樂ヲ廻ス
ニ綱ヲ心ニ巻ク片ニ此形状ヲ見タリ

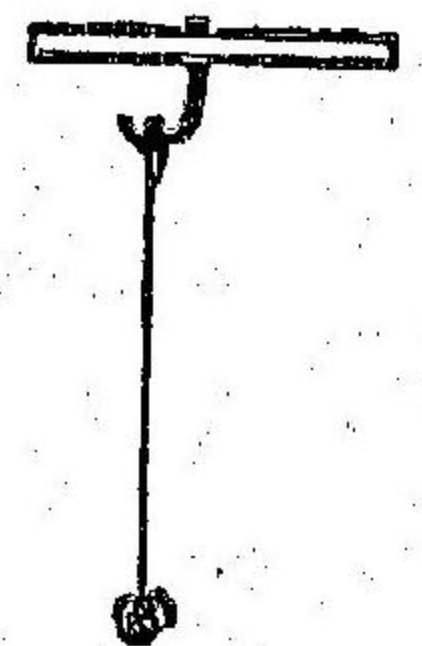
右ノ外生徒ノ答ニ依リ種々變化セル問ヲ設クベシ

縦線

斜線 平線

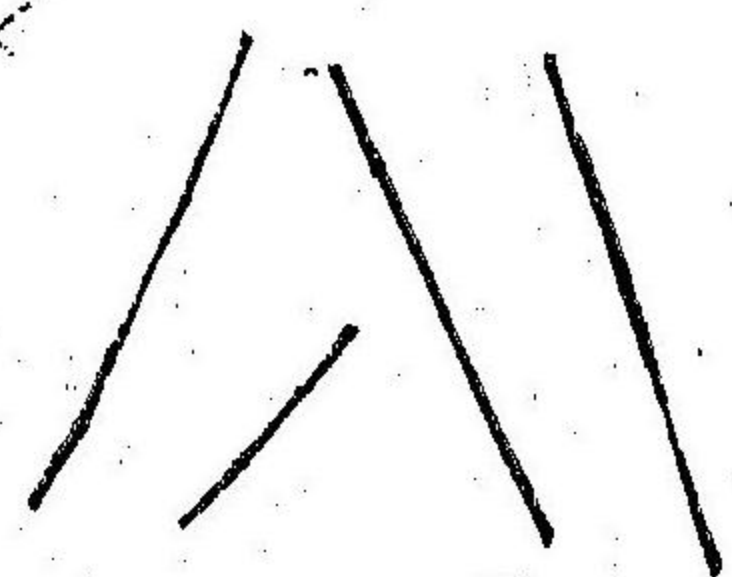
師 此線ヲ何ト名ヅクルヤ 生 縦線ナリ 師 此

縦線



位置ハ如何 生 垂下ナリ 師 然ラハ垂下セ
ル線ヲ何ト云フヤ 生 縦線ナリ 師 屋壁ノ
位置ハ如何 生 鉛直ナリ 師 鉛直ト垂下ト異ナリヤ 生
否異ナルナシ

斜線

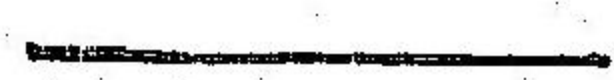


師此線ノ位置如何生 傾斜ナリ斜ナリ師此
杖ノ位置ハ如何指點杖ヲ机上ニ斜ニ持
ス生亦傾斜ナリ師此線ノ種類ハ如何生
直線ナリ師此位置ノ直線ヲ何ト称スル

ヤ生斜線ト云フベシ

次ニ教師指點杖ヲ平横ニシ

平線



師此指點杖ノ位置如何生 平横ナリ平坦ナリ水平
ナリ師然リ此位置ハ池上ノ氷桶ノ水面ノ如ク
地板ノ如シ故ニ之ヲ地平ノ位置ト称スベシ而
シテ此ノ如キ線ヲ平線又ハ地平線ト称スベシ
汝等田野或ハ海邊等ノ山ナキ地ニ往ク片蒼天ト地

或ハ海面ト接スル如ク見ユル処アルベシ其処ヲ地
平ト名ヅク
次ニ諸種ノ例ヲ挙ゲ又塗板ニ諸線ヲ画キ習熟セシムベ
シ

直角線 並行線 聚交線

教師直角線ヲ塗板ニ画キ

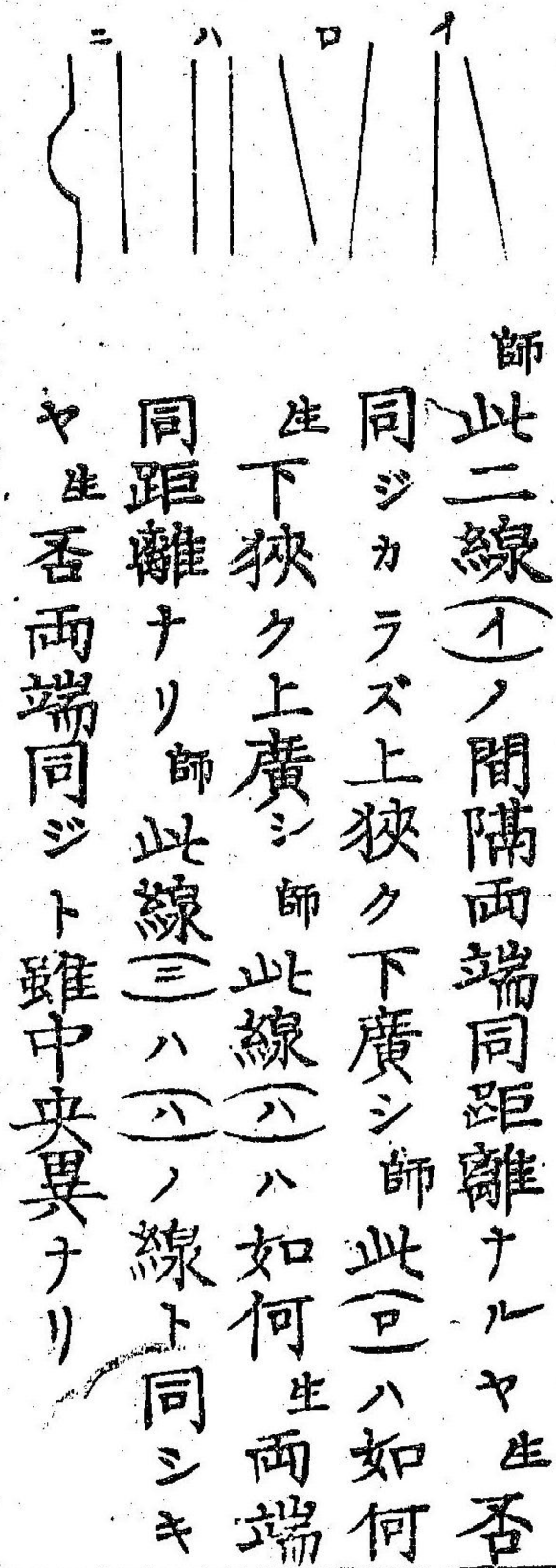
直角線



師汝等此線ノ如キ形状ノ物ヲ見タリヤ生 机塗
板本硯箱等ノ隅ハ皆此形状ヲ有セリ師此線
ノ位置如何生 縦線ト平線トヲ合シ、者ナリ
師其隅ハ直キヤ曲レルヤ生 直シ師然ラハ此線ヲ何
ト称スベキヤ生 直角線ト称スベシ師直角線ノ位置

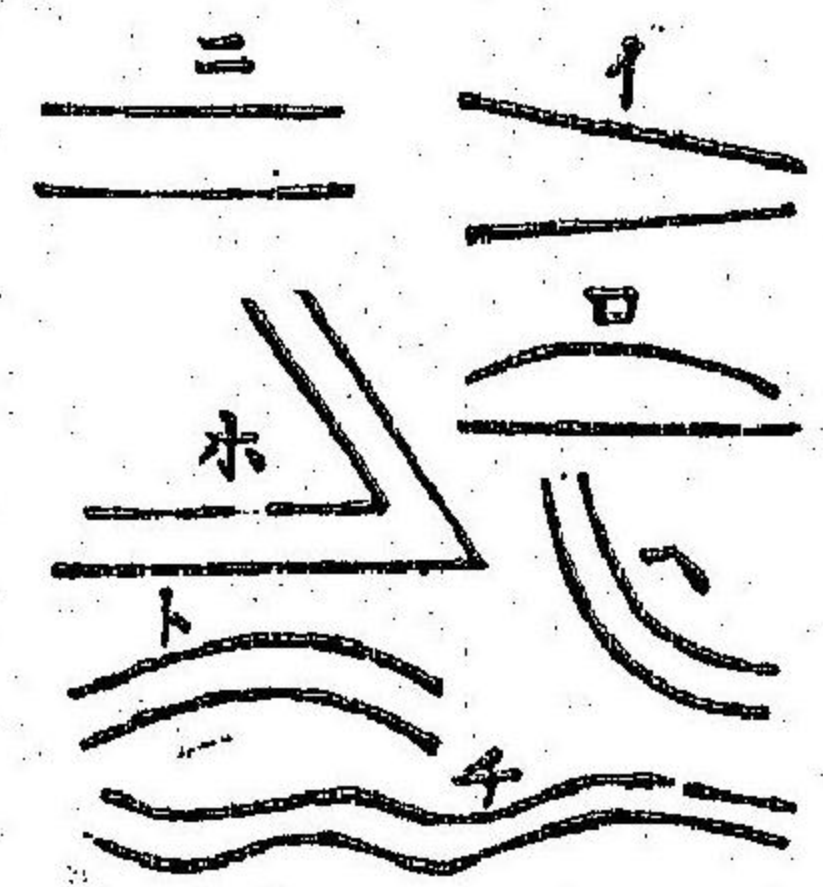
ハ壁或ハ戸障子ノ一隅ノ如ク一ハ必縦線ニシテ一
ハ必平線ナルモノヲ云フカ^生否唯二線ノ正シク交
リテ角ヲ成シタルヲ云フナリ

次ニ左ノ線ヲ塗板上ニ画キ



師此二線(イ)ノ間隔両端同距離ナルヤ^生否
同ジカラズ上狭ク下廣シ師此(ハ)ハ如何^生両端
下狭ク上廣シ師此線(ハ)ハ如何^生同距離ナリ師此線(ハ)ハノ線ト同シキ
ヤ^生否兩端同ジト雖中央異ナリ

次ニ左ノ如キ諸線ヲ引キ問フ前ノ如シ
師(イ)ヨリ(ハ)ニ至ルノ諸線中二線間

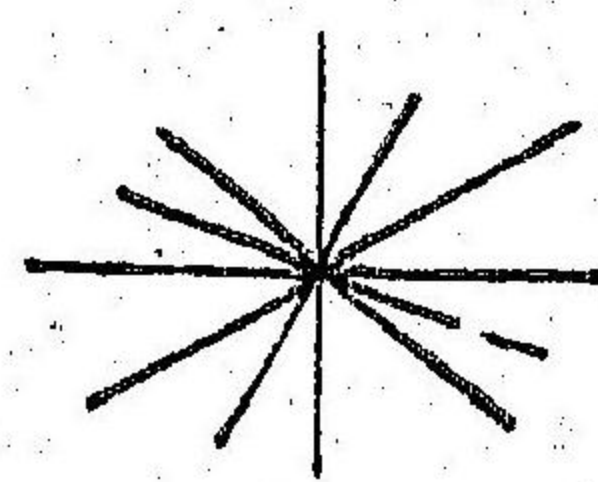


ノ距離隨處同等ナルヲ指示セヨ^生
ハニホハトキノ六線ハ同等ノ隔ヲ
有セリ師其形状如何^生二線並ビ行
か如シ師然リ汝等之ヲ何線ト名ヅ

クルヤ^生並行線ト云フベシ師此線ヲ有セル諸物ヲ
挙ゲヨ^生机塗板等ノ両邊障子ノ子及車轍等ナリ

此他種々ノ例ヲ挙ゲテ問答スベシ

聚交線



師此線ノ如キヲ何線ト名称スベキヤ^生聚交
線ト名称スベシ師何故ニ斯ク名ヅクベキ
ヤ^生數多ノ直線一点ニ聚交スレバナリ師
世上此線ヲ有セル物品アリヤ^生馬車人力

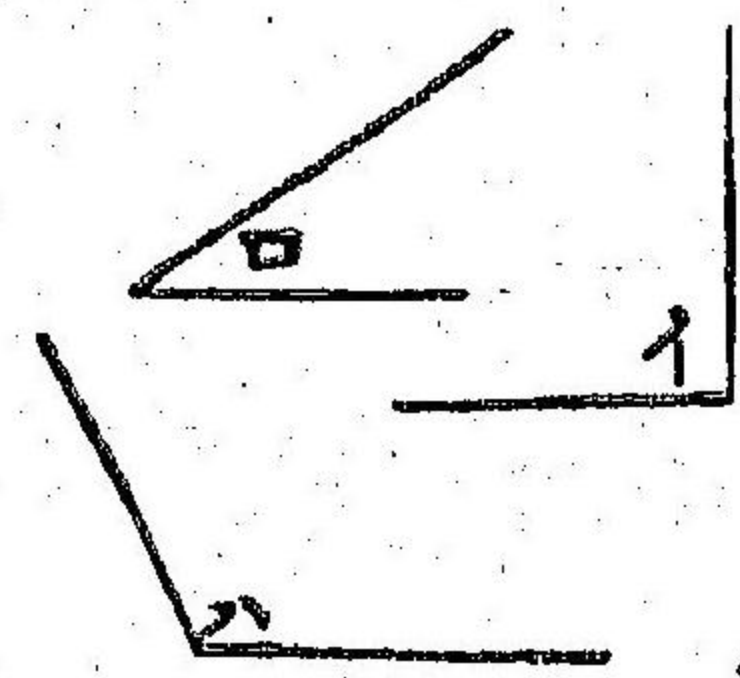
車等ノ如キ車輪ハ恰此線ノ形状ヲナセリ

此他諸物ニ就キ問ヲ設クベシ

第二章 諸角ノ意思ヲ擴充ス

直角 銳角 鈍角

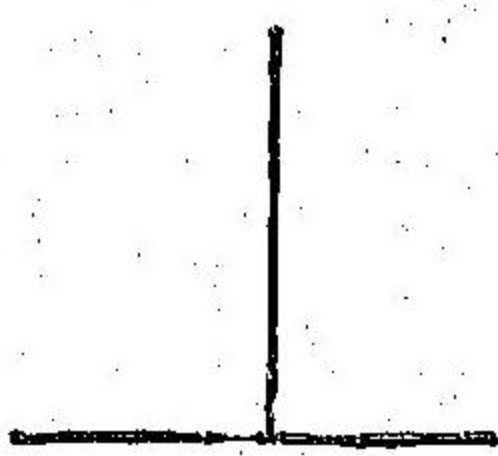
教師諸種ノ角ヲ塗板上ニ引キ



師 此形状ノ一隅(イ)ノ如キ処ヲ何ト名
ツクルヤ生 角ト名ツク師 如何ナルモノ
ヲ角ト名ツクルヤ生 二直線ノ一点ニ聚
交セル其間隔ヲ角ト云フ師 此角ハ皆同
シキヤ生 否大(イ)小(ロ)アリ師 何レカ最大ニシテ何レカ最
小ナルヤ生 (ハ)最大(イ)最小(ロ)中間ナリ

直 角

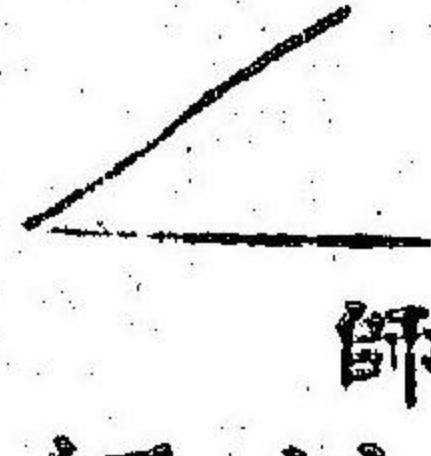
師 (イ)ノ角ヲ何ト称スルヤ生 直角ト称ス



師 余此ニ角ヲ作レリ此角幾個アリヤ生 二個
アリ師 何レカ大ナルヤ生 同大ナリ師 此角
ハ前ノ何レニ同シキヤ生 (イ)角ニ同シ師 然
ラバ何ト称スベキヤ生 直角ト称スベシ師 此角ヲ有
セル物品ヲ挙ゲヨ生 机、本、塗板等ノ一隅、柱ト敷居、壁
ト床ト等ナリ

是ニ於テ一直線ノ中央ニ他線来リテ其兩角同大ナルハ
ハ直角ナルノ理又説示スベシ

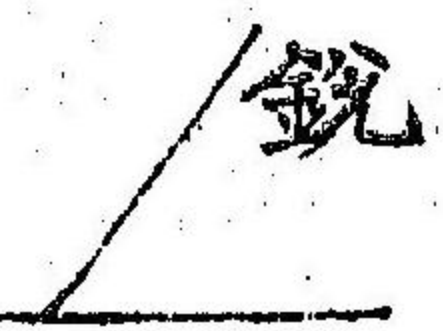
銳 角



師 此角ハ直角ト同ジキヤ生 否小ナリ師 此角ヲ
何ト称スベキヤ生 銳角ト称スベシ師 銳角ハ

如何ナル角ヲ云フヤ生 直角ヨリ小ナル角ヲ云フ師
此角ハ何物ニ似タリヤ生 小又出齒庖刀等ノ尖ニ似
タリ

次ニ左ノ如キ畵ヲ引キ



銳師 余ハ幾個ノ角ヲ作リシヤ生 二個師 同大ナリ

鈍

ヤ生 否一ハ大ニ一ハ小ナリ師 直角ト異同ア
リヤ生 直角ヨリ一ハ大ニ一ハ小ナリ師 此小

ナル角ハ何ト称スルヤ生 銳角ナリ師 大ナルハ何角
ナリヤ生 鈍角ナリ

是ニ於テ一直線上ニ斜線ノ來リ交ルギハ二個ノ不同角
即銳角鈍角ヲ成スフヲ熟知セシムヘシ

第三章 平面形ノ意思ヲ擴充ス

此教章ヲ授クルニハ三角形以上諸平面形ヲ有セル器具
及牌子等ヲ備フベシ

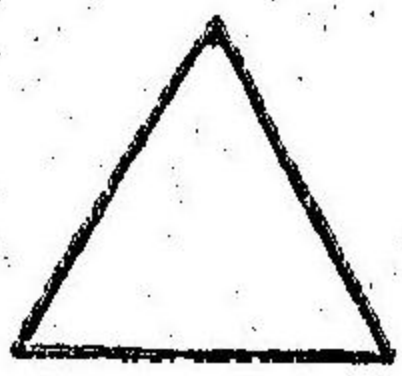
等邊諸角形

三角形 方形又四角形 五角形 六角以上

多角形

教師三角形ノ牌子ヲ把リ

三角形



師 余ノ把レル角ニハ幾個ノ隅アリヤ生 三個ア
リ師 然ラハ此角ヲ何ト称スベキヤ生 三角形
ト称スベシ師 此諸邊ノ長異ナリヤ生 否同ジ
師 然ラハ等邊三角形ト云フベシ然レド或ハ畧シテ

三角形トモエテ

次ニ諸種ノ三角形ヲ示シテ等邊不等邊ヲ知ラシムベシ
此法或ハ實物ヲ示シ或ハ塗板上ニ畷画ヲ画キ種々变化
シテ習熟セシムルヲ前ニ異ナルナシ
次ニ左ノ如キ疑問ヲ設クマシ

師 等邊三角ノ一角ハ直角ナリヤ 銳角ナリヤ 將テ鈍角
ナリヤ 生 銳角ナリ

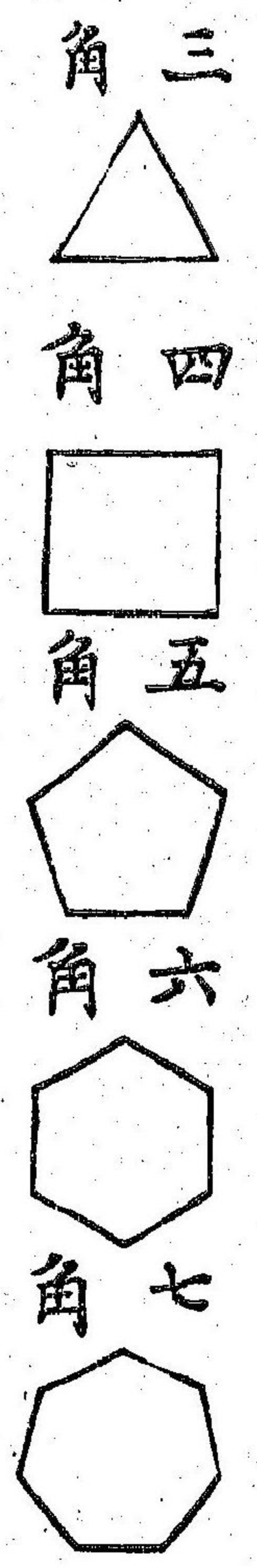
四角形_形方ヲ把リ

師 此形ニハ幾個ノ角アリヤ 生 四個 師 其角ノ種類ハ如
何 生 直角ナリ 師 方形ハ如何ナル角ヲ云フヤ 生 直角
四個ト同長ナル四邊ヲ有スル角ナリ

五角ヲ把リ

師 五角トハ如何ナルモノヲ云フヤ 生 鈍角五個ト同長
ノ五邊ヲ有スル角ナリ

右四角五角ハ真ノ一班ヲ示スニ過ギズ諸種ノ例ヲ挙ゲ
テ問答スベシ六角以上多角形モ右ニ準ジテ授クマシ但
多角形ト称スルハ五角以上ナリ左ニ諸種ノ等邊形ノ畷
ヲ示サン



不等邊諸角形

兩等邊三角形又圭

不等邊三角形又三

勾

股形又直三

長方形又直

斜方形又菱形或

形又直三

不等邊斜方形又四

不

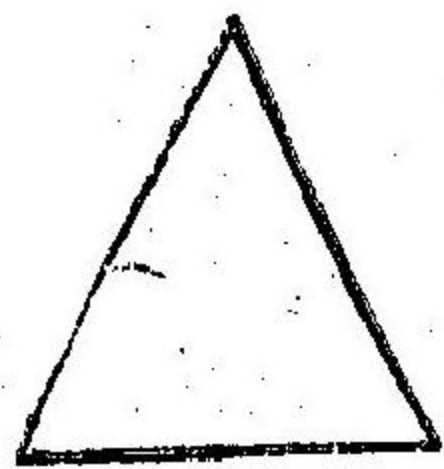
等邊兩直角斜方形又半

二邊並行方形又梯

一邊弧三角形 弧三角形

教師圭形ノ番ヲ塗板ニ画キ或ハ牌子ヲ出シテ

形圭



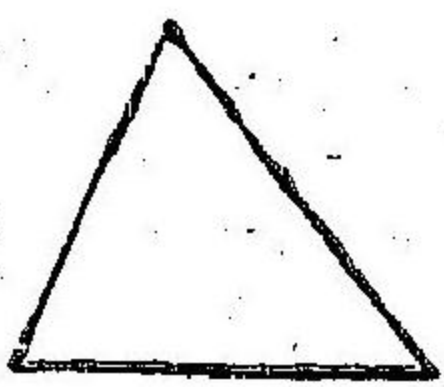
ナレリ師 其角ノ種類ハ如何生 銳角ナリ師 然ラバ何

師 爰ニ三角形アリ前ノ三角形ト同ジキヤ生

否同ジカラス師 如何ニ異ナルヤ生 彼ハ等

邊ナレドモ是ハ否ラズ二邊同ジク一邊異

形斜三



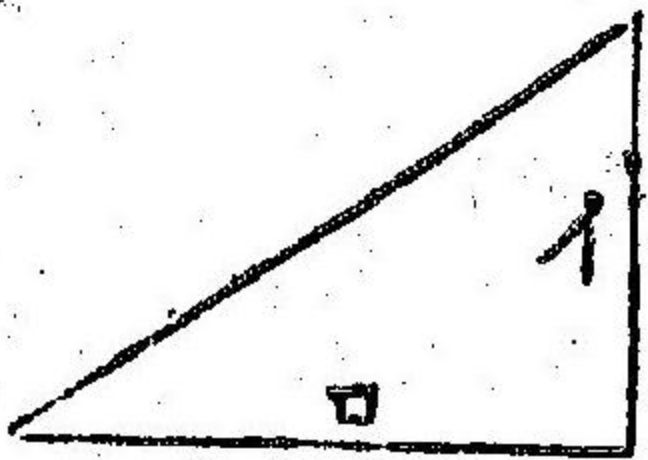
ト称スベキヤ生 兩等邊三角形又ハ圭形ト称スベシ

師 此三角ハ何ト称スベキヤ生 不等邊三角形

又ハ三斜形ト称スベシ師 其故如何生 二邊

ノ長不等ナレバナリ

形股勾



師 此三角ノ名称如何生 勾股形師 他ニ名称ナ

キヤ生 直三角形師 其角ノ種類ハ生 直角一

ト銳角ニナリ師 此角ノ(一)ノ部ヲ何ト称ス

ルヤ生 勾ト称ス師 (二)ノ部ハ生 股ト称ス師 (三)ハ生 弦

ナリ

師 此形ハ如何生 長方形又ハ直形ト称ス師 諸邊同ジ

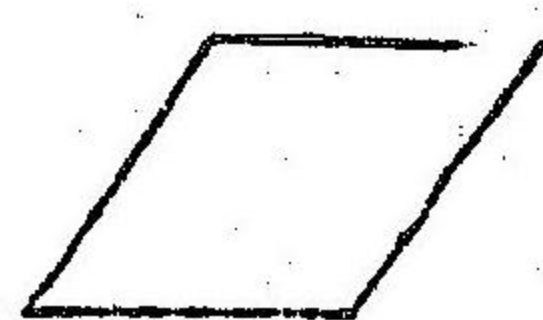
キヤ生 二邊同長二邊同短ナリ師 其短邊ヲ何ト称

形直



スルヤ生 平ト称ス師 長邊ハ生 長ト称ス師
此角ノ短邊ハ生 平ト称ス師 長邊ハ生 長ト
称ス師 此角ノ種類ハ生 悉皆直角ナリ

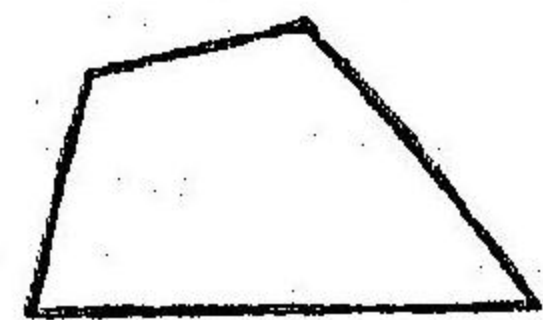
形菱



師 此形状ハ如何生 斜方形ナリ師 此每辺ノ長
如何生 同長ナリ師 每角ノ種類ハ生 二角ハ
銳角二角ハ鈍角ナリ

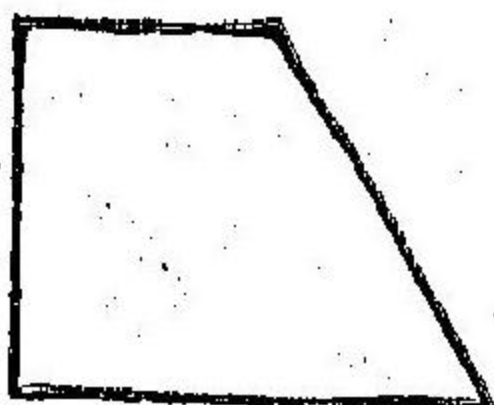
斜長方形ハ右ニ準スヘシ

形斜四



師 此形状ヲ何ト名ヅクルヤ生 不等邊斜方形
ト名ヅク師 何故ニ斯ク名ヅクルヤ生 每辺
ノ長同ジカラズ且斜ナレバナリ師 四斜形
トハ何ヲ云フヤ生 四斜形ハ即不等邊斜方形ナリ

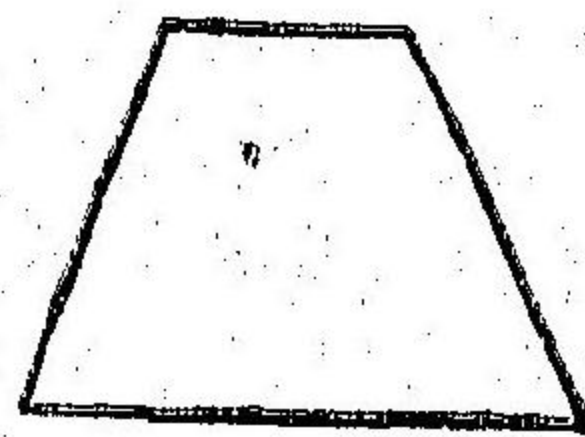
形梯半



トモ云フ

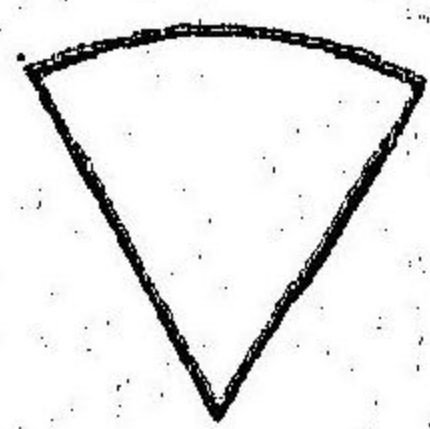
師 半梯形トハ如何ナル形状ゾ生 二個ノ直角
ト銳角鈍角各一個ヲ有セル方形ナリ師 他
ニ名称ハナキヤ生 不等邊兩直角斜方形ト

形梯



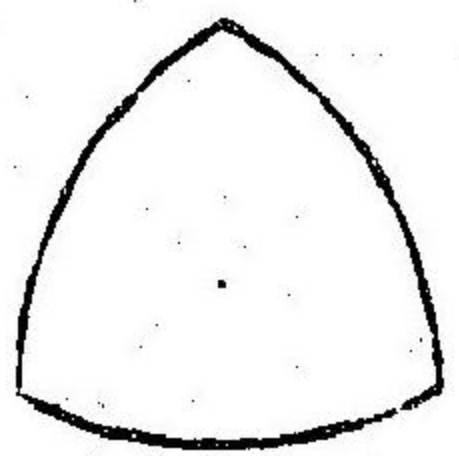
師 梯形トハ如何ナル形状ナリヤ生 半梯形二
個ヲ併シハモノナリ師 如何ナル角ヲ有ス
ルヤ生 銳角鈍角各二個ヲ有ス

一辺
弧三
角形



師 此形状ヲ何ト名ヅクルヤ生 一邊弧三角形
ト称スベシ師 何故ナルヤ生 一邊弧形ヲナ
セル三角ナレバナリ師 其弧形ノ線ハ何線
ノ形状ナリヤ生 曲線ナリ

形角三弧

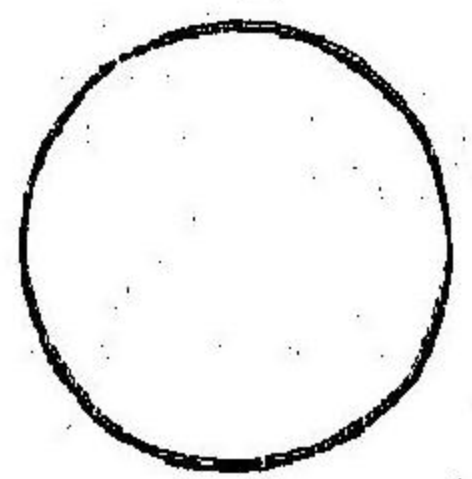


師 此形狀ハ如何生 弧三角形ト名ヅクヘシ 師
何故ニ斯ク名ヅクルヤ生 每辺弧形ヲナス
故ナリ

師 余ハ今汝等ニ形狀ヲ示サズシテ問フベシ汝等四
個ノ直角ト二個ノ長辺ト二個ノ短辺ヲ有スル形
ヲ知レリヤ生 長方形ナリ 師 然ラハ二ノ銳角ト一
ノ直角ヲ有シ其每辺等シカラザル角形アリ汝ハ
之ヲ何ト判スルヤ生 勾股形ナリ
右ノ如クシテ諸角ヲ復習シ或ハ實物ヲ示シテ習熟セシ
ムベシ

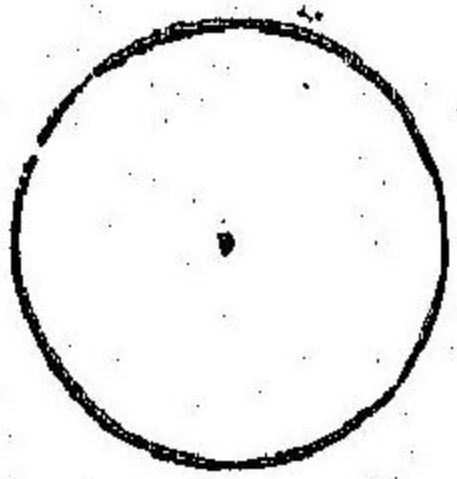
第四章 諸圓ノ意思ヲ擴充ス

形圓



圓形 半圓形 四分圓 六分圓 新月形 環
師 此形狀ノ縁ハ幾個ノ線ヲ有スルヤ生 只一個
ヲ有ス 師 此縁ノ形狀如何生 曲形ナリ 師 此形
狀ヲ何ト稱スルヤ生 圓形ナリ 師 此一錢ノ銅
貨ノ形狀ハ如何生 圓形ナリ 師 此二厘及一厘銅錢ノ
形狀ハ如何生 亦圓形ナリ 師 此中央ノ孔ハ如何生 方
形ナリ

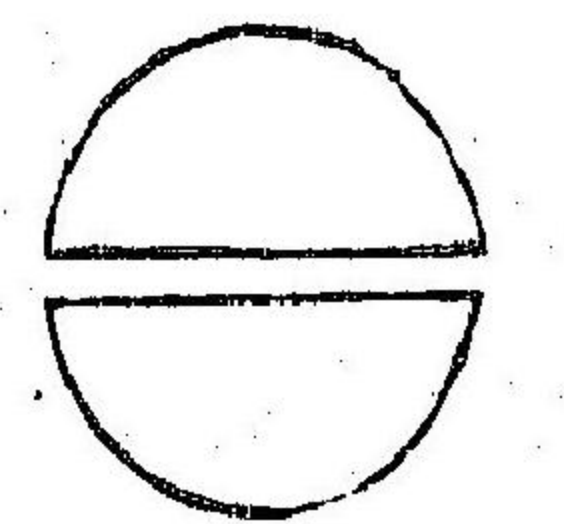
心中



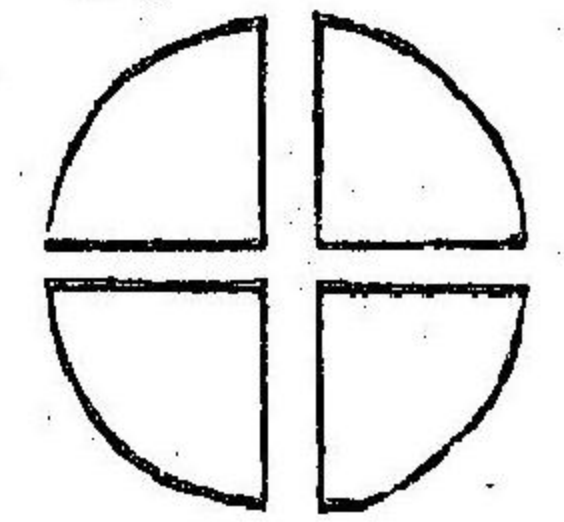
師 此点ハ圓形ノ正中ナリ之ヲ中心ト名ヅク中
心ヨリ此限界セル線ニ至ルノ距離ヲ測ルキ
ハ每方向トモ其距離相同シカルベシ今一ノ
生徒アリ綱ノ一端ヲ庭樹ニ緩ク結ビ置キ他ノ一端

ヲ取リテ網ノ達スル處マテ離レデ樹ノ周圍ニ歩マ
ハ其生徒ノ行路ハ如何ノ形状ヲナスヤ生 圓形ナリ

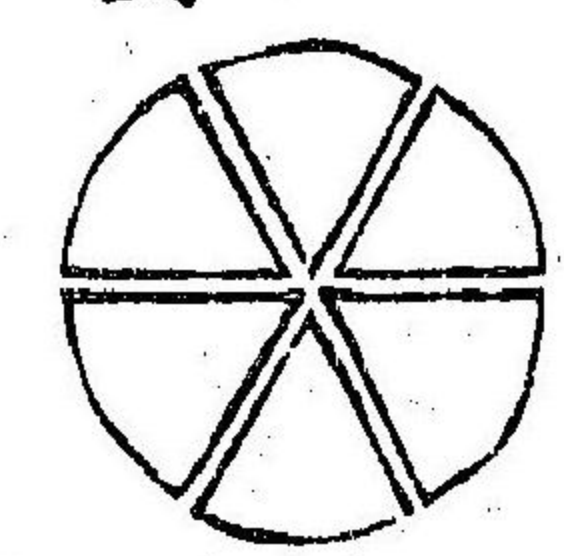
半圓



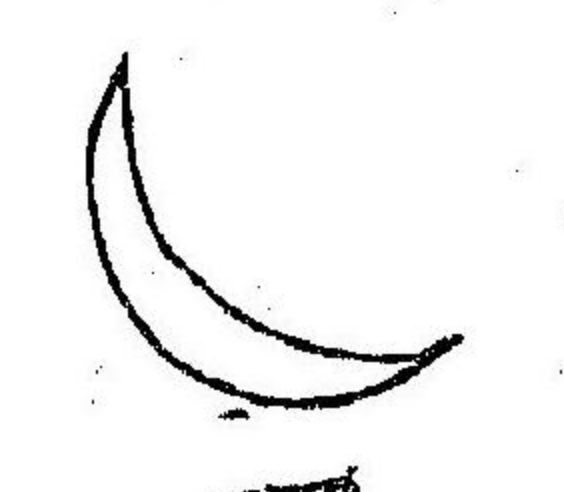
圓分四



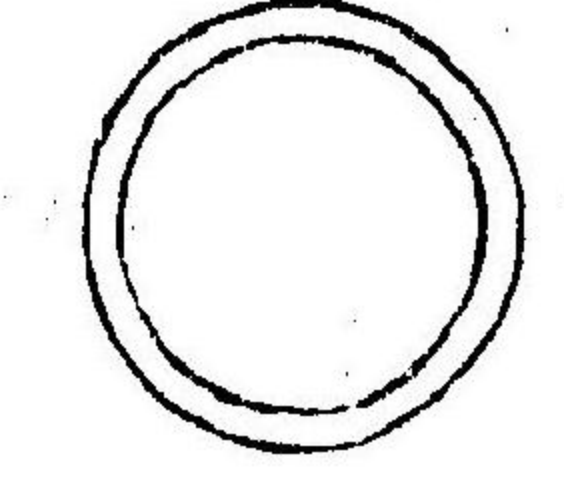
圓分六



形月新

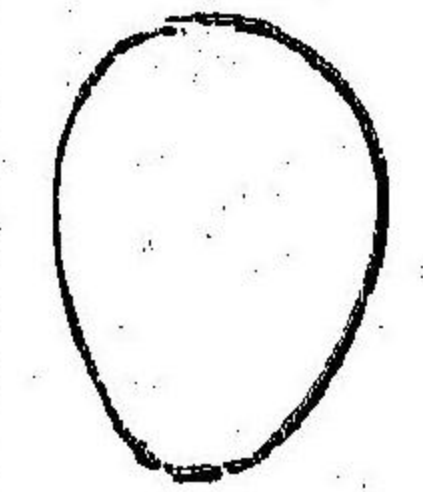


環



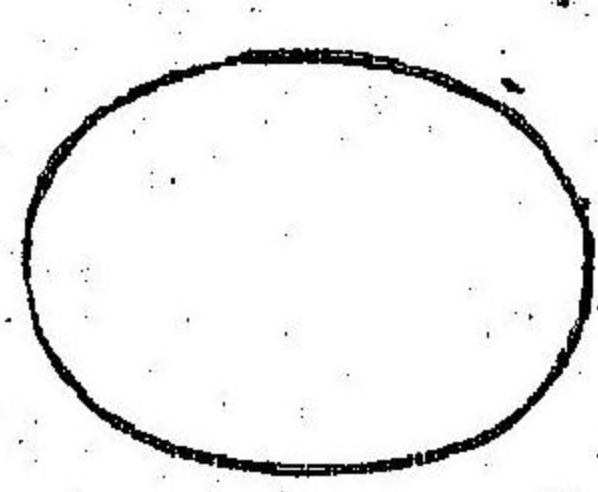
右ハ前ニ準シテ半圓ハ圓ノ二等分セシモノ四分圓ハ四
等分セシモノ新月形ハ新月ノ形状ニ似タルヲ等ヲ知ラ
シムベシ

卵形 橢圓形



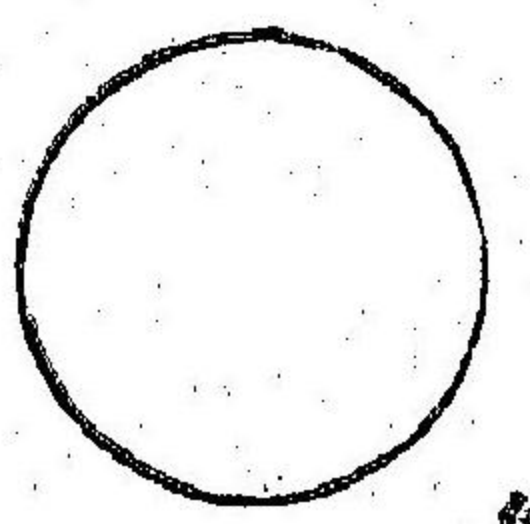
師 此形状ハ何ニ似タリヤ生 鳥卵ニ似タリ師
好シ汝ノ言真ニ好シ然ラバ此形状ヲ何ト

橢圓形



師 此形状ハ卵形ト同ジキヤ生 否卵形ハ一方
細ク尖レリ此形ハ両頭同ジ形ヲ有ス師 然
ラハ圓ト同ジキヤ生 圓ノ平長ナルモノナ
リ師 此形ヲ何ト名ヅクルヤ生 橢圓形ナリ

圓周 弧 弦 直径 半径



師 余爰ニ圓キ物體ヲ有ス而シテ余網ヲ取リ
テ其周圍ノ距離ヲ測ラン斯クノ如キ一物
ノ周圍ノ距離ヲ圓周ト称ス然ラバ余何物
ヲ測ラントスルヤ生 圓周ヲ測ラントセリ

圓周

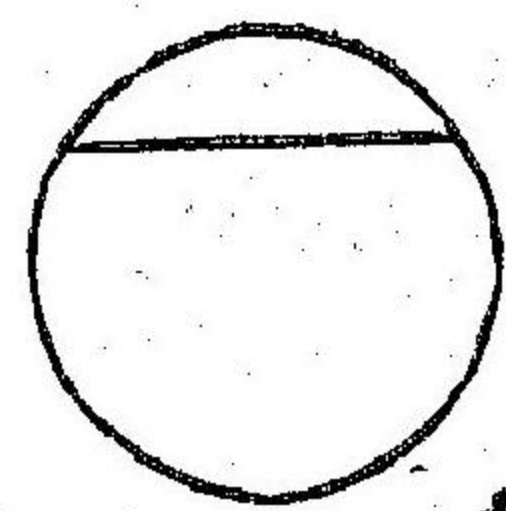
弧



師 余塗板上ニ圓周ヲ引キ其一部分ヲ拭去セ
リ然ラハ此殘留セル部ヲ何ト稱スルヤ生
弧師 其形如何生弓ノ如シ師 弧トハ如何生

圓周ノ一部ナリ

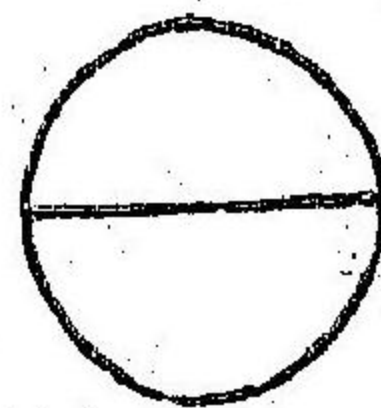
弦



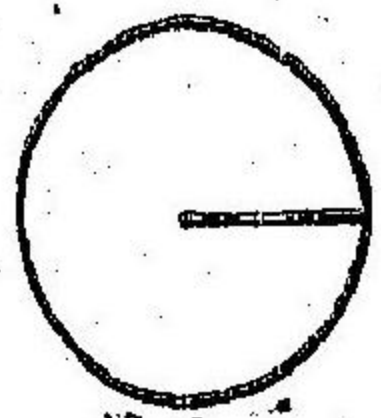
師 余ハ爰ニ圓周ノ一部ヲ切斷スベク線ヲ引
ケリ此線ヲ何ト稱スルヤ生弦師 何故ニ斯
ク名ヅクルヤ生弓形即弧ノ弦ニ似タレバ

ナリ

徑直

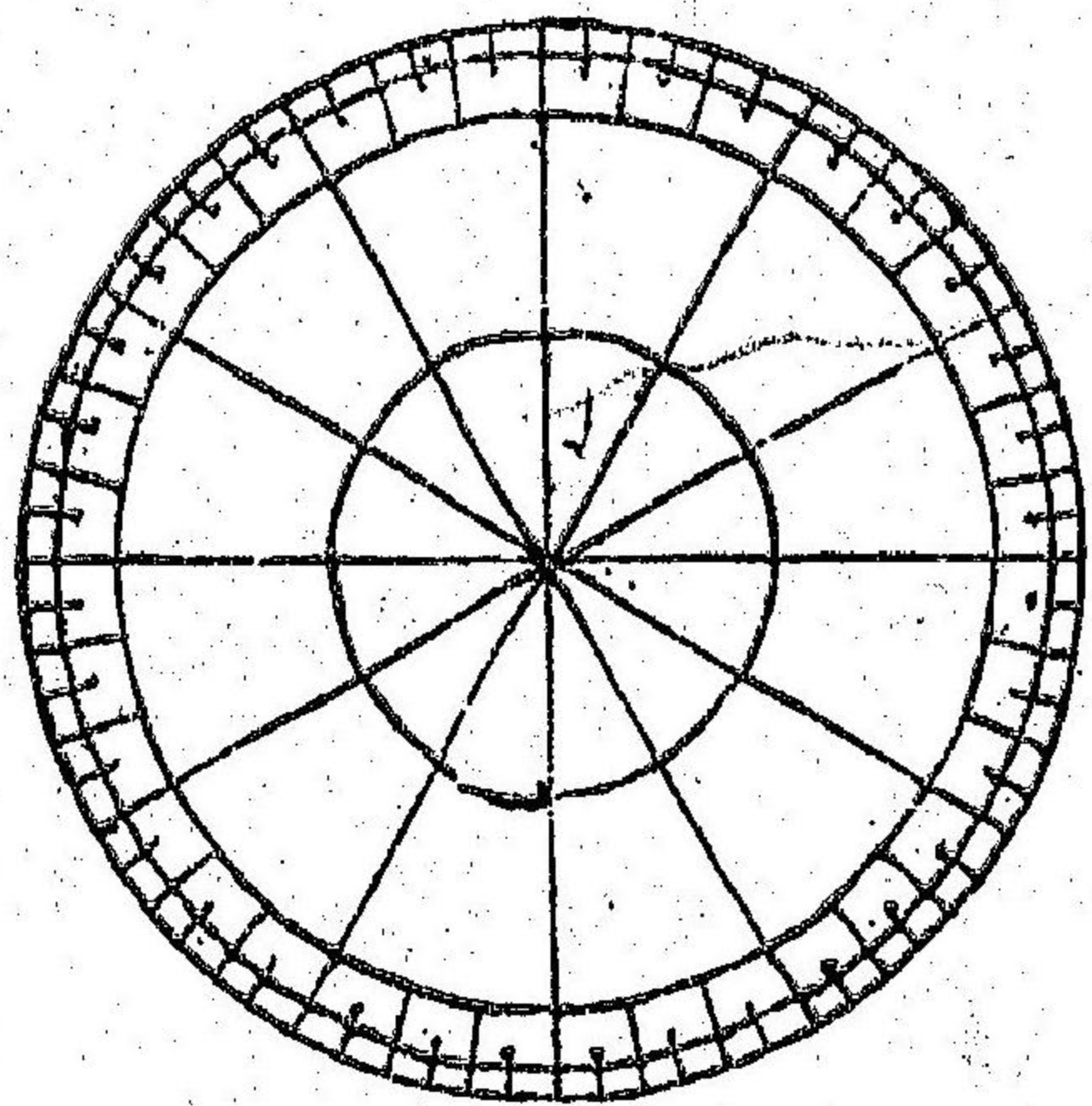


徑半



此二徑ハ前ニ倣ヒ種々ノ例ヲ奉
グテ習熟セシムベシ

圓ノ度



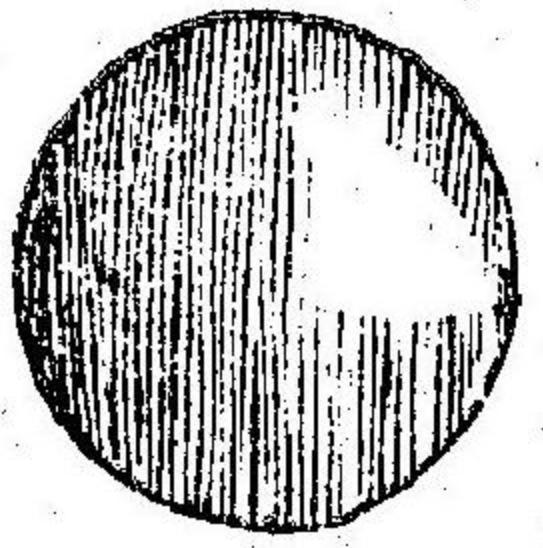
此度数ニ於テ圓周ハ三百六
十度半周ハ百八十度四分周
ハ九十度是ヲ象限一度ハ六
十分一分ハ六十秒ト云フ
ヲ教授スベシ其問答法ハ前
ニ倣フベシ

第五章 諸立體ノ意思ヲ擴充ス

- 球又圓 半球又半圓 球缺又盃形 卵形體 橢圓
- 體

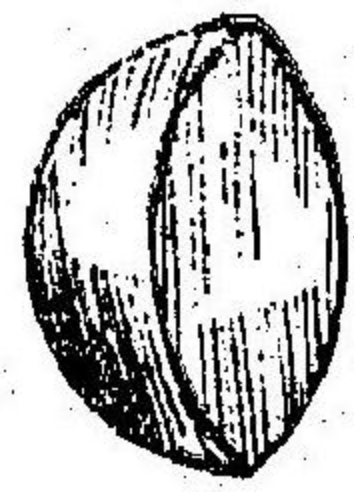
師 爰ニ木片アリ此形狀如何生圓シ師 前日汝

球



等ニ圓形ヲ教ヘタリ此形ト異ナルアリヤ
生彼ハ平圓ニシテ此ハ否ラズ師何ノ如ク
ナリヤ生球ノ如シ師善哉汝ノ言此形狀球
ノ如シ故ニ球ト云フ師幾個ノ表面アリヤ生一個

球半



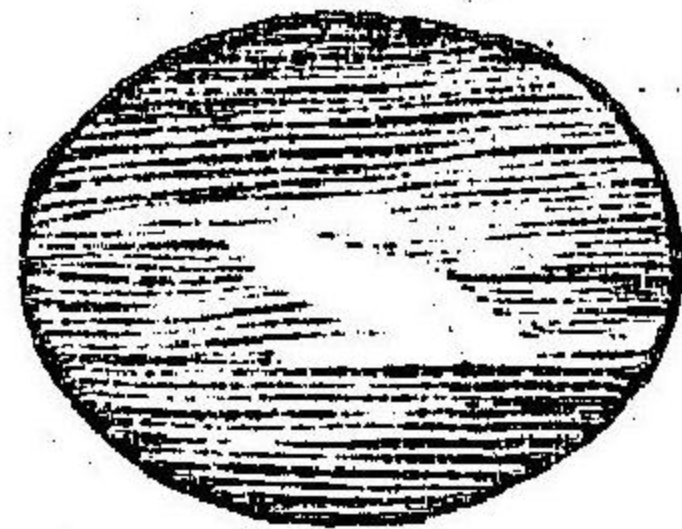
形盃



形卵



形圓楕



此諸體ハ球ニ倣ヒ授クベシ

立方體

又正

三角柱

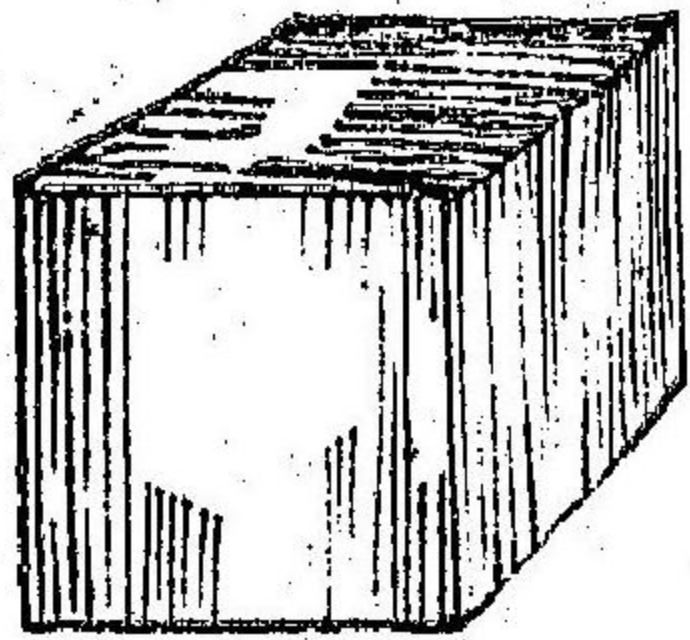
方柱

又長

圓柱

師此諸面ノ形狀如何生正方形師汝此諸辺ヲ
計算スベシ生一二三四五六師幾個ノ辺ア

立方體



リヤ生六個師然ラバ每辺正方形ニシテ六
個ノ辺ヲ有スル者ヲ何ト名ヅクルヤ生立
方體ト名称ス

柱方



柱角三



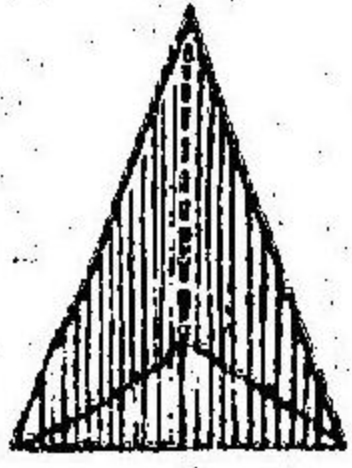
柱圓



此諸立體ハ立方體ニ倣フベシ

三角錐 方錐 圓錐

錐角三

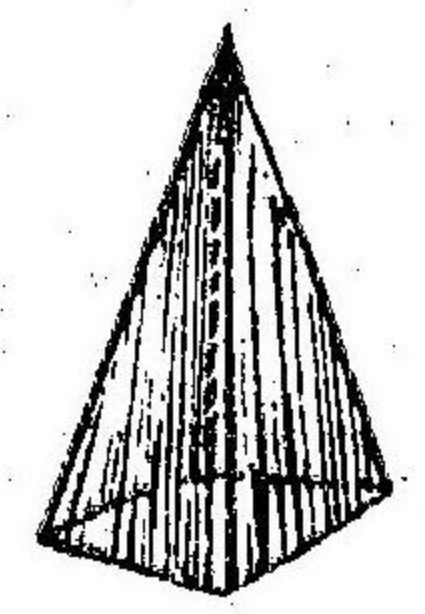


師此立體ハ幾個ノ辺アリヤ生三個ノ辺ト一
個ノ底面ヲ有セリ師其每辺ノ形狀如何生
圭形ナリ師底面ハ生等辺三角形

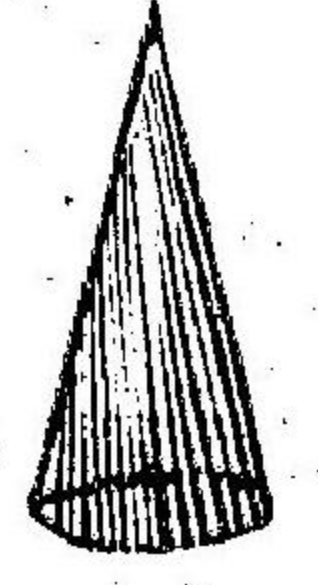
算術初月

四十一

方錐



圓錐



此二錐ハ三角錐ノ例ニ準ス
マシ

本章ノ授法ハ前諸章ニ比スレハ殊ニ省畧ニ過グルト雖
前諸章ノ意ヲ以テ授クルルハ省畧セルコソ却テ便ナリ
且紙數ノ増加ヲ忍レ務メテ省畧セリ看者之ヲ諒セヨ

問答法

度量衡ノ問答ヲナスニハ左ノ表ヲ諳記セシメ後之ヲ其
石板ニ記セシメ之ニ就テ疑問ヲナスマシ

尺度

衣服尺

十分ヲ一寸トス 十寸ヲ一尺トス 十尺ヲ一丈トス
二丈六尺或ハ二丈八尺ヲ一端トス 二端ヲ一匹トス

距離尺

六尺ヲ一間トス 六十間ヲ一町トス
三十六町ヲ一里トス

田尺

方六尺ヲ一步トス 三十步ヲ一畝トス
十畝ヲ一段トス 十段ヲ一町トス

尺ノ種類

曲尺

衣服ニ用キズ他
ハ通ジテ用キル

一尺ハ鯨尺ノ八寸ニ當リ吳服尺ノ八寸三分三厘餘ニ

當ル

鯨尺 衣服ニ用キル

一尺ハ曲尺ノ一尺二寸五分ニ當リ吳服尺ノ一尺〇四厘餘ニ當ル

吳服尺 方今用キル

一尺ハ曲尺ノ一尺二寸ニ當リ鯨尺ノ九寸六分ニ當ル

右ノ表ヲ習熟セバ左ノ如キ疑問ヲナス

一尺ハ幾寸ナリヤ〇二丈ハ幾尺ナリヤ〇一端ハ幾何ナリヤ〇二端ヲ何ト称スルヤ〇一間ハ幾尺ヲ云フヤ〇一町ハ何間ナリヤ〇何町ヲ一里ト云フヤ〇一步ト如何〇一畝ハ何歩ナリヤ〇十畝ト一段ト何レカ大

ナリヤ〇三十段ハ幾町ナリヤ〇二十二畝ハ何ト称スバキヤ〇曲尺ト鯨尺ト何レカ長キヤ〇鯨尺一尺ハ曲尺幾尺ナリヤ〇一間ハ六尺ナリ此六尺ハ鯨尺カ曲尺カ將ク吳服尺カ

右ノ如ク問ヲ設ケテ答ヘシムミシ

斗量 穀類及液類ニ用キル

十勺ヲ一合トス 十合ヲ一升トス 十升ヲ一斗トス 十斗ヲ一石トス

此表ヲ習熟セバ左ノ如キ問ヲ設クベシ

穀類ヲ量ルニ何ヲ用キルヤ〇升ニ幾種アリヤ〇一合升トハ幾何ヲ容ルベキヤ〇一升々ニ三杯ハ幾何ナリ

ヤ〇一石ハ何斗ナリヤ〇外ハ穀類ヲ量ルノミカ〇油
ハ如何シテ其多少ヲ知ルヤ〇麦一石ト米一石ト其容
何レカ多キヤ〇水一斗ト酒一斗ト其容量異ナリヤ

秤量 諸量通ジ
テ用キル

十分ヲ一匁トス 千匁ヲ一貫目トス

藥量 藥品ニ
用キル

四匁ヲ一兩トス 四十兩ヲ一斤トス

次ニ左ノ疑問ヲナス

目方ヲ知ルニハ何ヲ用キルカ〇秤ハ何ノ用ヲナスヤ
〇一匁ハ何分ナリヤ〇一匁ヲ十五個ハ何ト称スルヤ
〇一貫目ハ一匁幾個ノ称ナリヤ〇二千匁ハ幾貫目ナ

リヤ〇一斤ハ幾兩ナリヤ〇何匁ヲ一兩トスルヤ〇一
斤ハ何匁ナリヤ〇牛肉一斤ハ何匁ナリヤ〇甘草一斤
ハ何兩ナリヤ〇砂糖百五十匁ハ一斤ヨリ多キヤ少キ
ヤ〇人參種目方八匁アリ何兩ナリヤ
右ノ如ク種々變化シテ問ヲ設ケ充分生徒ノ意思ヲ擴充
スベク授クベシ

貨幣問答法

貨幣ノ問答ハ可及的實物ヲ示スベシ

貨位表

十厘ヲ一錢トス 百錢ヲ一圓トス

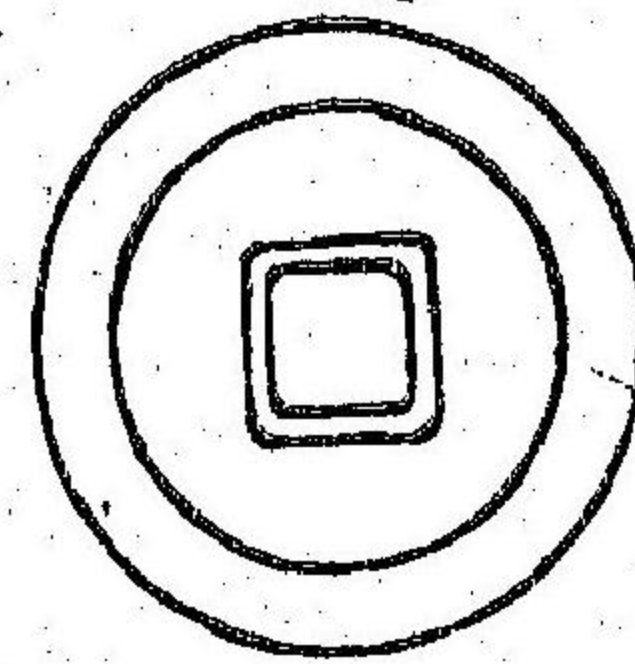
通用貨名

幣貨銅舊

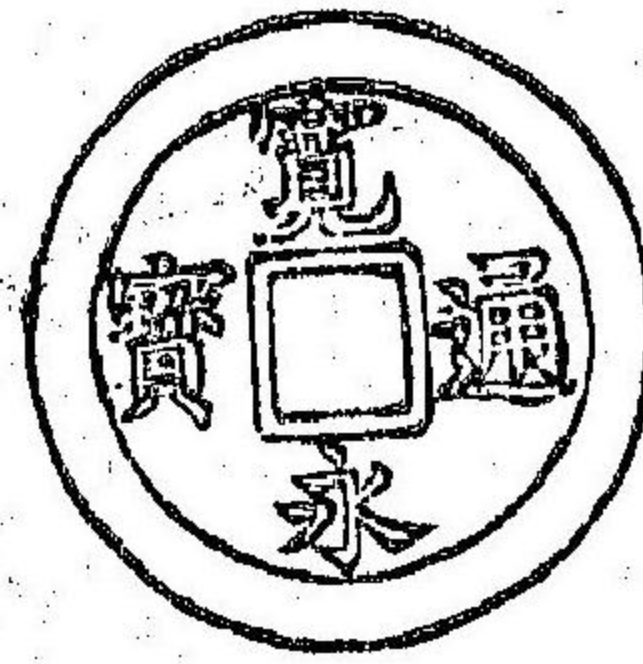
錢保天



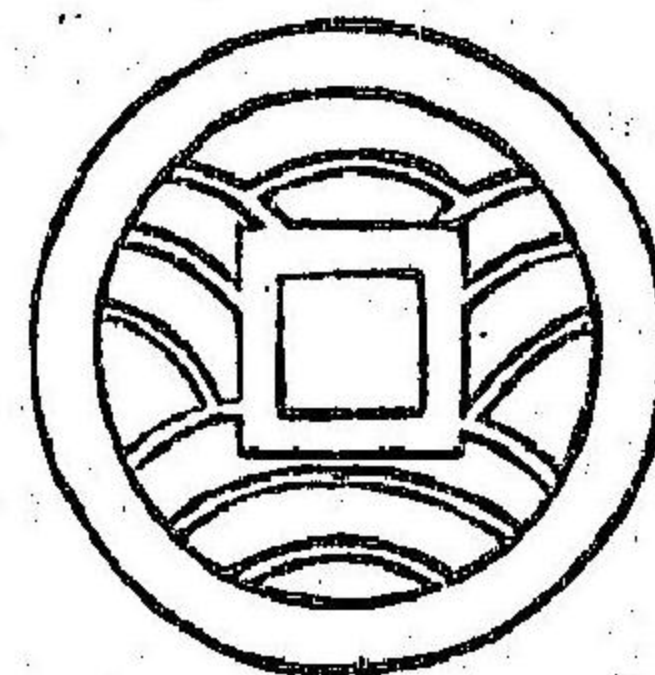
錢重



一



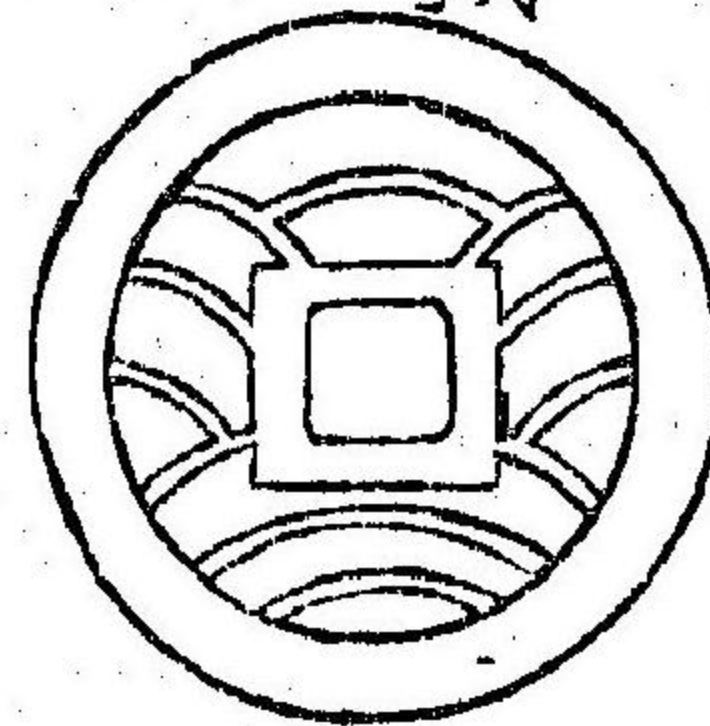
錢久



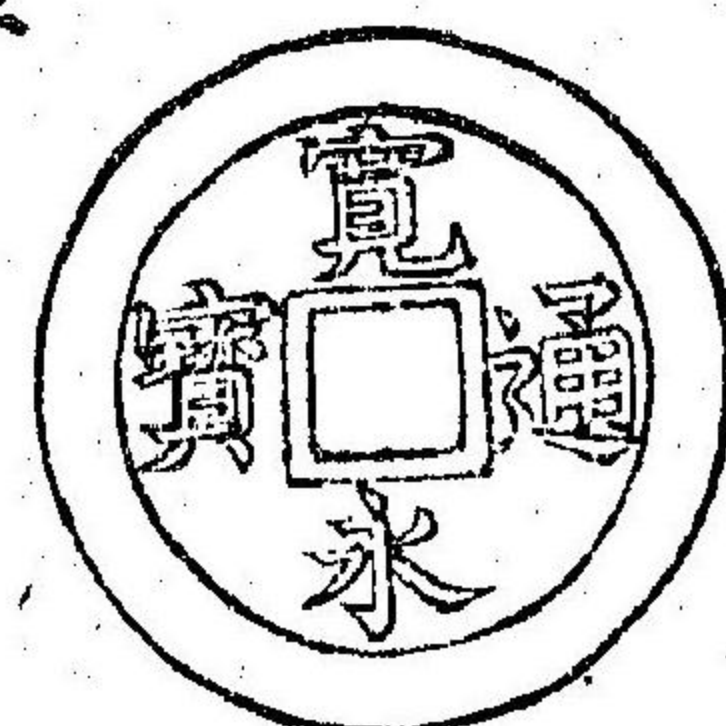
文



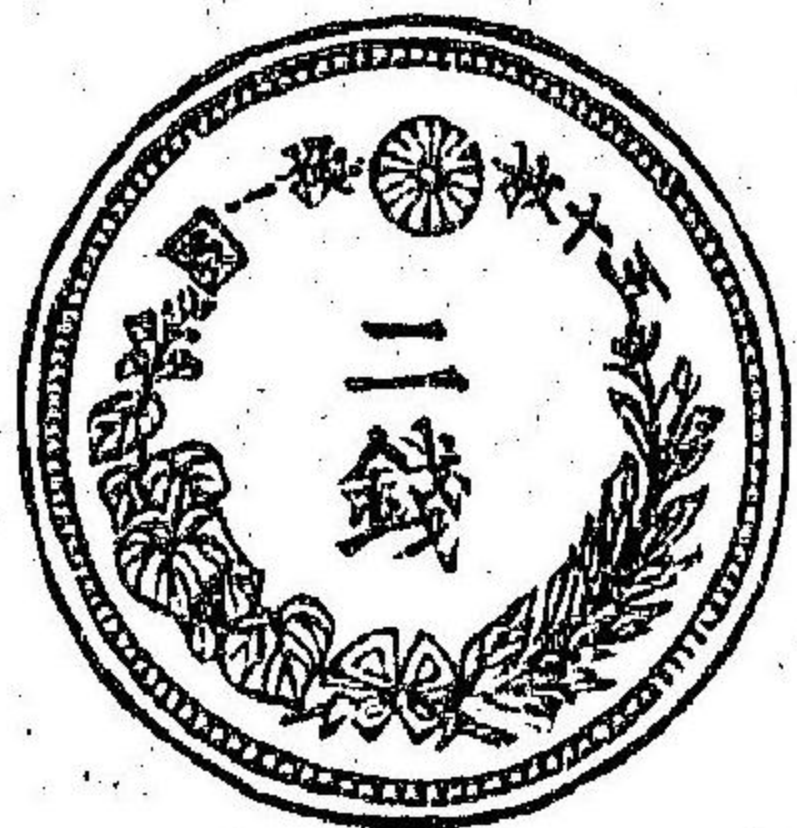
錢重



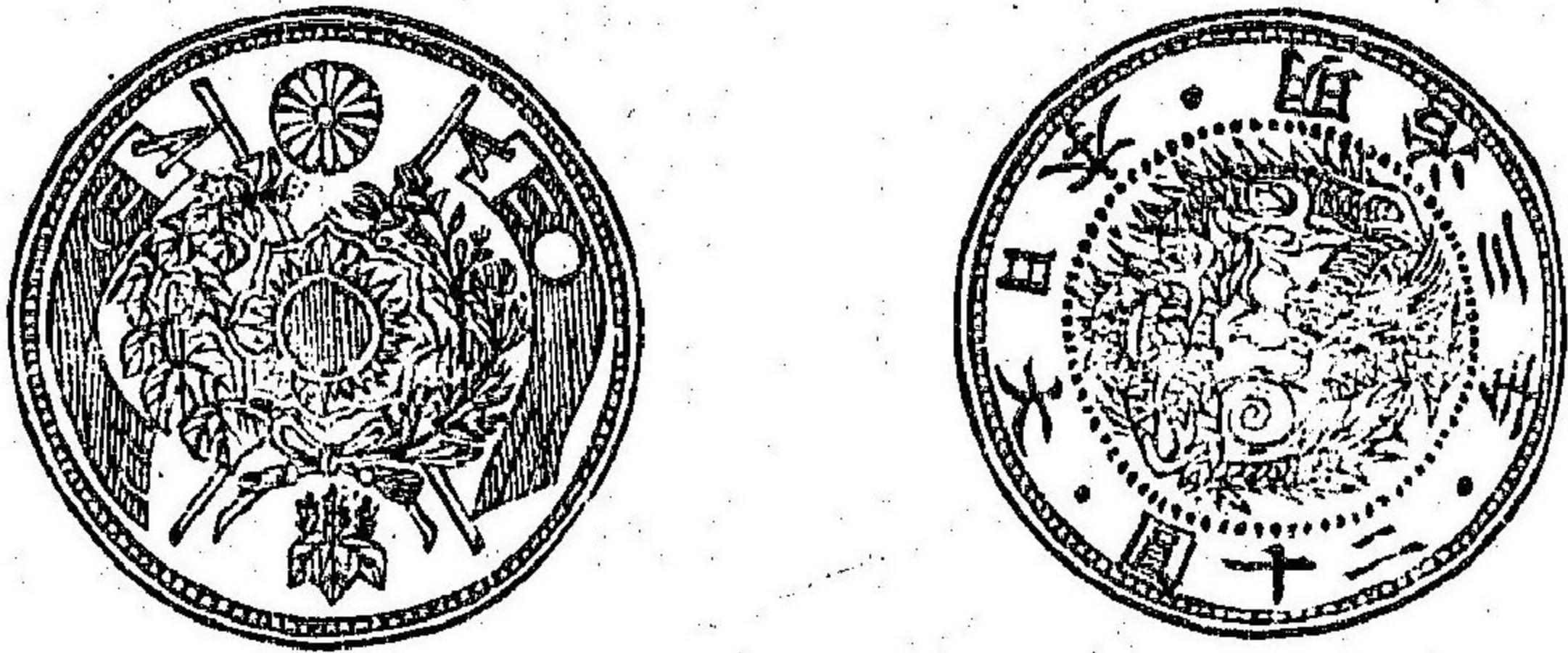
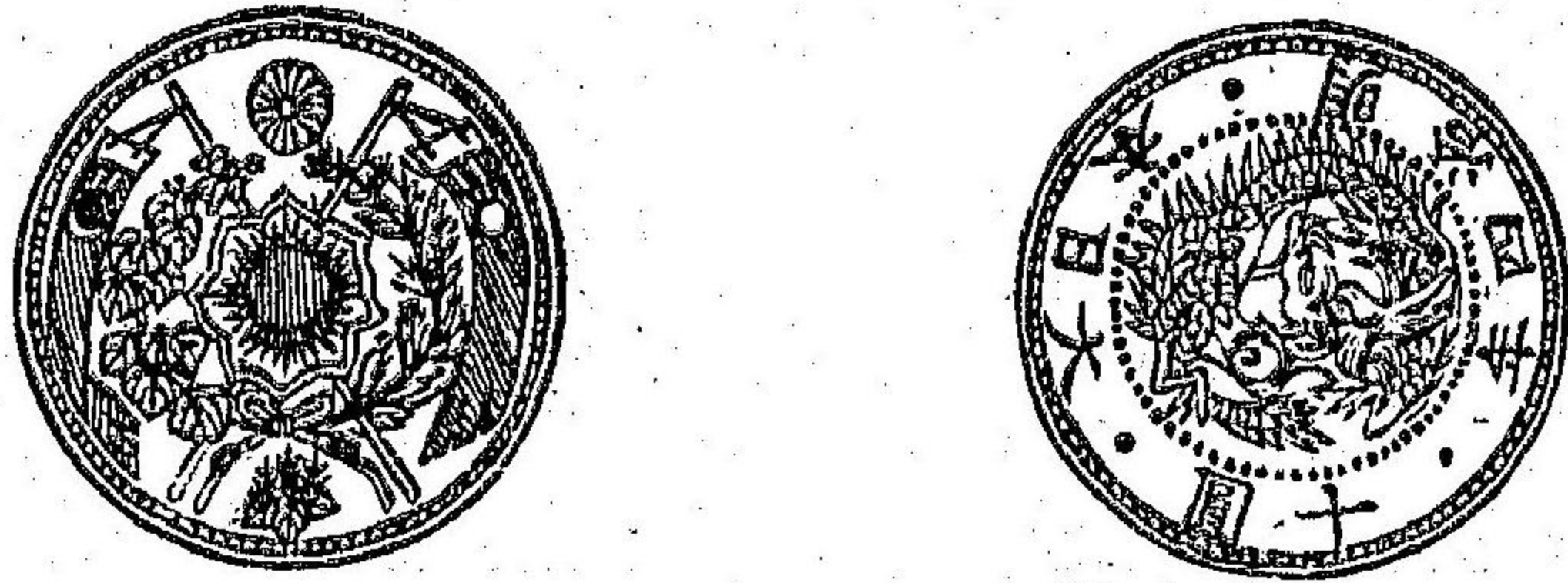
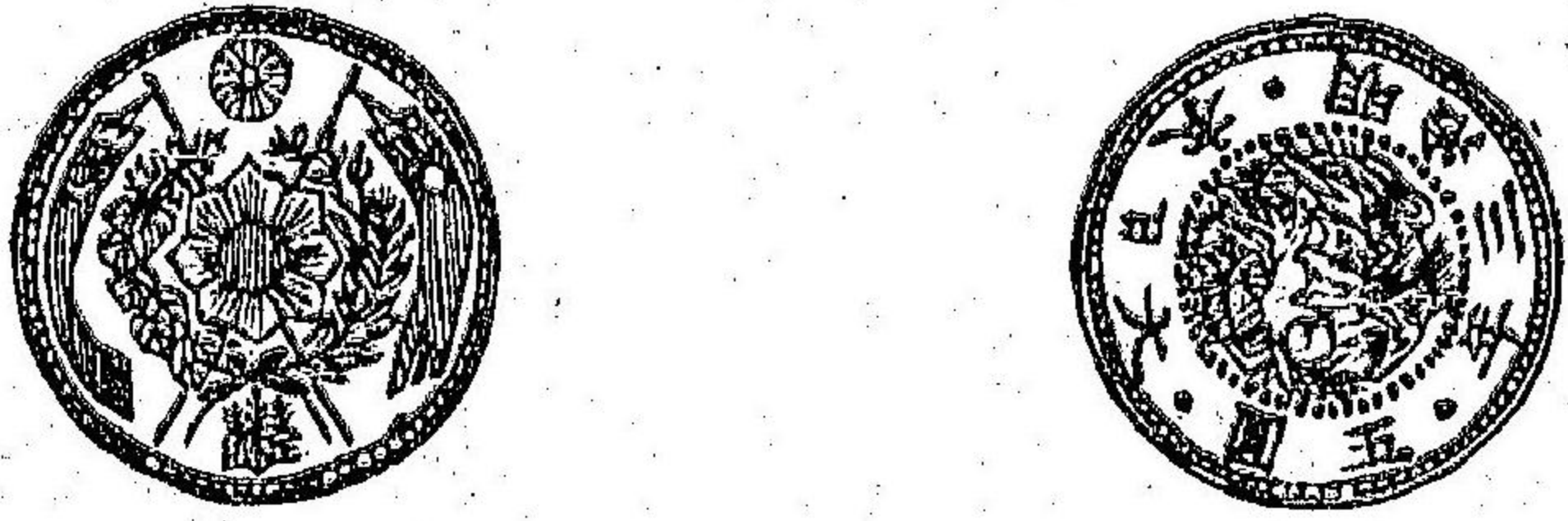
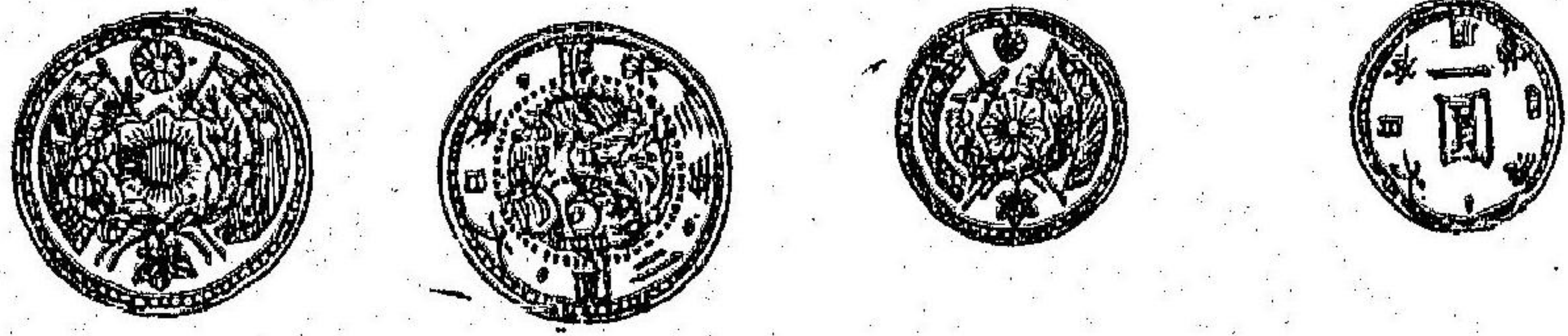
二



新銅貨幣



幣 貨 金



幣 貨 銀

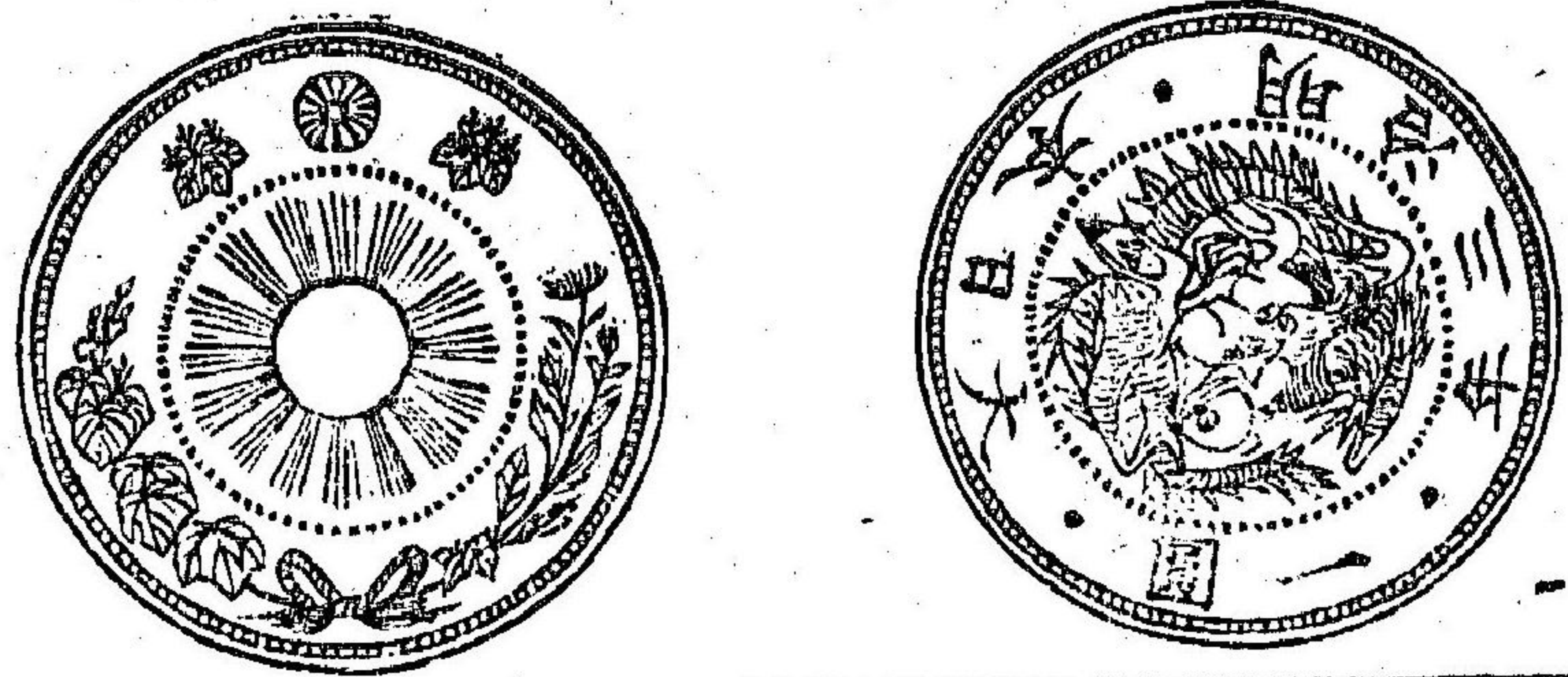
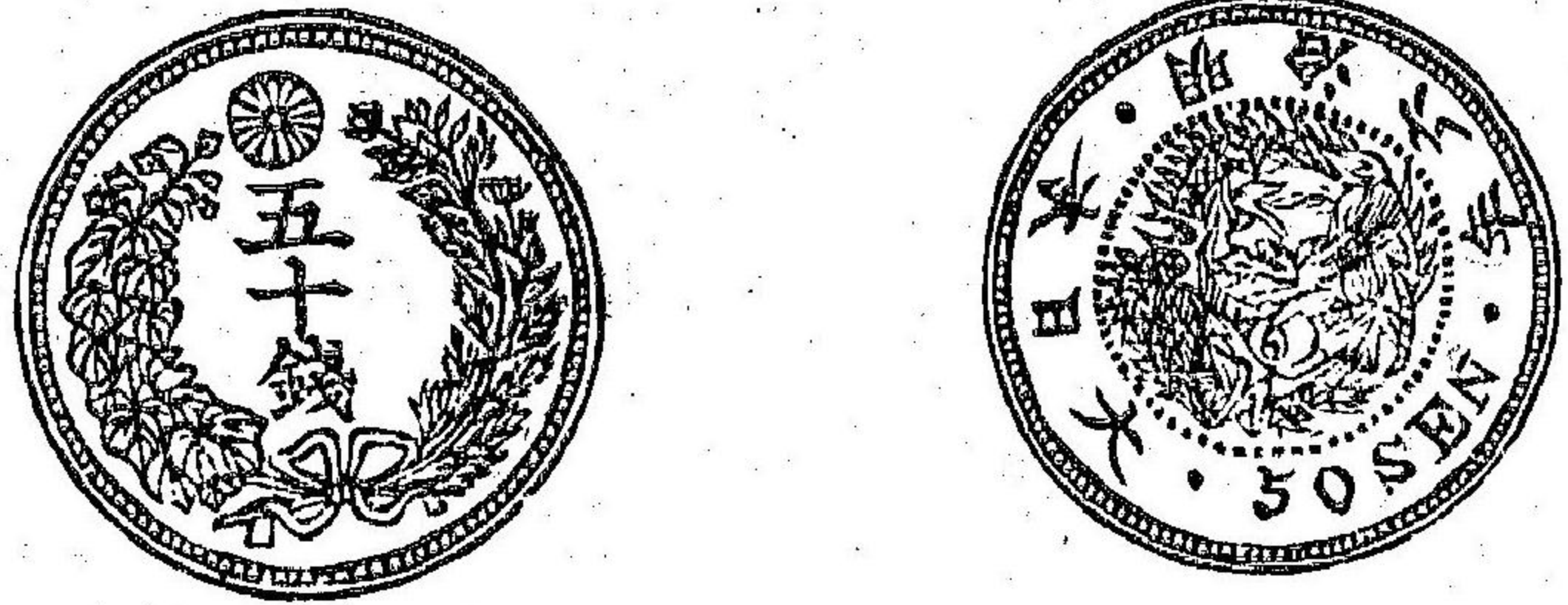
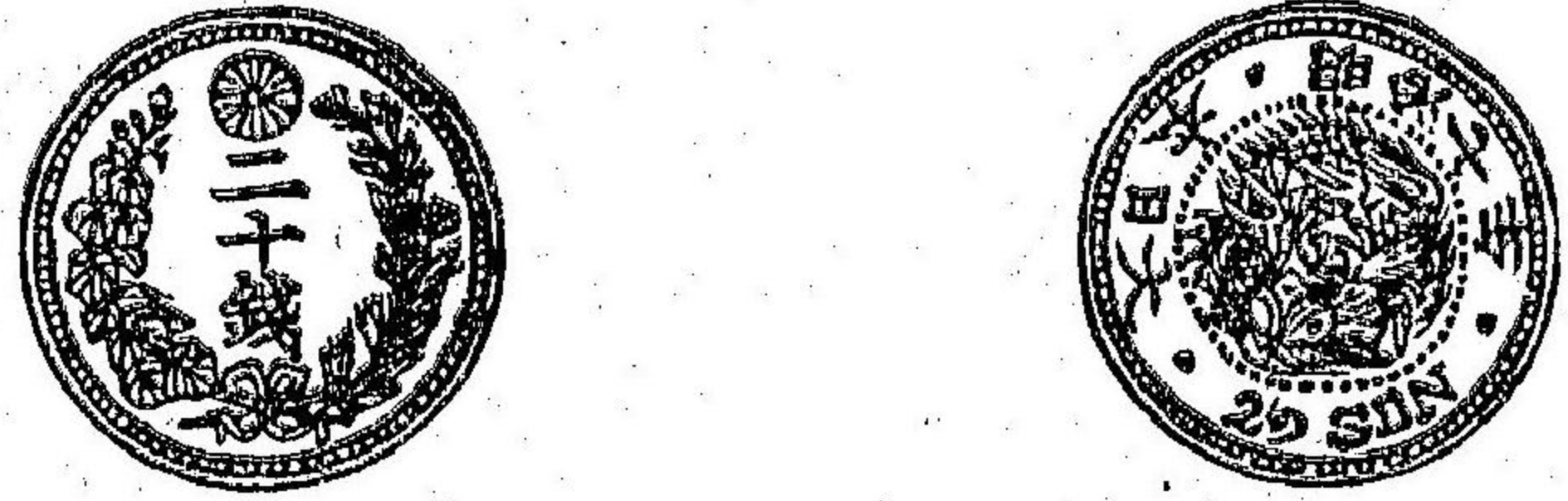
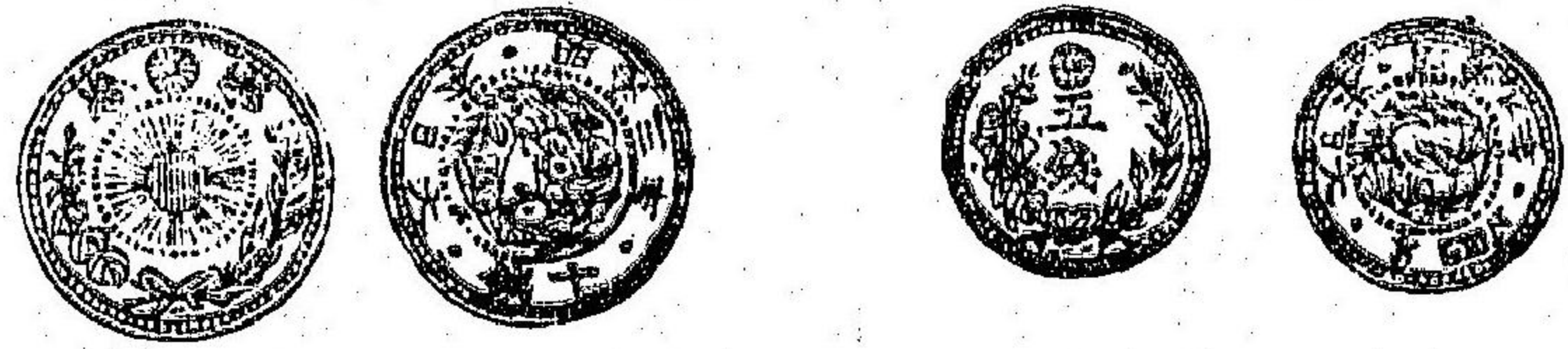


PLATE I

PLATE I

PLATE I

PLATE I

實物問答卷之一終

明治十四年一月十八日版權御領
全年二月十日版權免許
全年七月刻成

定價金六錢五厘

著者

岡山縣士族 大島一雄
近江國滋賀郡大津太間町第五番地寄留

出版人

滋賀縣平民 小川義平
全國全郡井屋町第廿八番地

出版人

澤宗次郎
全國全郡丸屋町第十三番地

發賣人

島林專次郎
全國全郡菱屋町第一番地寄留

發賣人

滋賀縣平民 古川伊助
全國全郡後在家町第九番地

